

- 8月・ポートランド少年婦人訪問団(団長 リンドバーク・コミッショナー) 34名が来札
- ・札幌草月会3支部～草月会ポートランド支部が提携
- ・みやび会5名が訪ポ
- ・札幌市で第13回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。12月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣
- 11月・板垣市長親善訪問団 17名が訪ポ
- ・第9回姉妹都市交換写真コンテストを開催。テーマは「喜び」

1982年(昭和 57年)

- 2月・アイバンシー市長が来札し、北方都市会議に参加



1982年2月 第1回北方都市会議で発表するアイバンシー市長

- 6月・姉妹団体親善訪問団(団長 大津慶吾氏) 22名が訪ポ
- ・草月会親善訪問団(団長 小倉和子氏) 38名が訪ポし、生け花展示会を開催
- ・リンカーン高校日本語講座学生(ジョーンズ教諭引率) 12名が来札し、市内の高校で授業に参加
- ・向陵中学校～ボーモント中学校が提携
- ・もみじ台南中学校～マークハム中学校が提携
- ・手稲東中学校～ファーンウッド中学校が提携
- 7月・第3回札幌市少年婦人ポートランド派遣団(団長 尾崎企画調整局長) 32名が訪ポ
- ・ポートランド州立大学札幌夏期講座(ウォルトン教授引率) 10名が来札
- ・第10回姉妹都市交換写真コンテストを開催。テーマは「自由題」
- 10月・ポ市で開催「鉱物・宝石展」に北海道地下資源調査所の協力で鉱物標本を出品
- ・嵯峨御流生け花訪問団(団長 南秀月氏) 9名が訪ポ
- ・マラソン選手団(団長 ミシェル・ボウラー氏) 4名が来札し、札幌マラソンに参加
- ・札幌市で第14回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。12月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣

1983年(昭和 58年)

- 2月・北海道青年婦人海外研修団(分団長 浜波優氏) 10名が訪ポ
- 4月・KATU-TV局取材班(代表 ベック プロデューサー) 4名、ポ市長補佐が来札し、『Faces & Places』を制作
- ・ポ市ダウントウンにパイオニアコートハウススクエアが完成。札幌市民が179枚の底面レンガを寄付
- 6月・北海道大学歯学部(団長 西風歯学部長) 6名が訪ポ
- 7月・ポートランド少年婦人訪問団(団長 ストローン・コミッショ

ナー) 32名が来札

- ・リーダーズダイジェスト財団主催世界姉妹都市コンテスト 青少年プログラム優秀賞を受賞
- ・ボーイスカウト海外交流派遣団(25名) が訪ポ



1983年7月 少年婦人訪問団さよならパーティ

- 8月・北九条小学校～バーノン小学校が提携
- ・篠路中学校～ウィタカーコロンビア中学校が提携
- ・新川高校～ルーズベルト高校が提携
- ・北星学園大学アメリカ研修旅行団(矢口教授引率) 51名が訪ポ
- ・北海道幼児教育研究集団北方園研修旅行団(団長 塩原三男氏) 13名が訪ポ
- 9月・ルイス&クラーク大学海外学習グループ(シュナイダー教授引率) 24名が来札
- 10月・第11回姉妹都市交換写真コンテストを開催。テーマは「幼い頃」
- ・藤間琴苑舞踊団(30名)、北星学園大学留学生(12名) が訪ポ
- ・札幌市で第15回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。12月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣



1983年12月 ポートランド市長を訪問する英語弁論大会親善使節

- 11月・アイバンシー市長親善訪問団 27名が来札

1984年(昭和 59年) [姉妹都市提携 25周年]

- 2月・雪まつり真駒内会場到大雪像ポ市開拓裁判所を制作
- ・ルイス&クラーク大学海外学習グループ25名が来札し、真駒内会場で雪像2基を制作
- ・KDDの協力により、雪まつり開会式場で両市長の国際通話を実施
- 3月・北星学園大学留学生(土橋信男教授引率) 12名が訪ポ
- ・ボイドコーヒー副社長、バンダインチョコレート社長が来札し、札幌見本市会場を視察
- 5月・PSSCA会長ら5名が来札し、札幌国際見本市の出展準備

- ・都市提携記念シンボルマーク及び記念バッジ、記念 T シャツを制作
- ・丸井デパートで水道局主催札幌とポートランドの水道展を開催
- ・ポートランド歴史保存委員会が開拓裁判所大雪像及びピトック・マンション大雪像(昭和54年制作)に優秀賞を贈呈
- 6月
 - ・第3回姉妹団体連絡協議会主催親善訪問団(団長 大津慶吾氏) 10団体・82名が訪泊
 - ・札幌四番街商店街振興組合の祭りみこしがローズフェスティバルパレードに参加
 - ・ジュニアアイスホッケー選手団(団長 片岡勲氏) 25名が訪泊し、ローズフェスティバル大会に参加
 - ・澄川南小学校～キャピトルヒル小学校が提携
 - ・ポ市経済視察団(団長 アイバンシー市長) 4名が来札し、札幌国際見本市に参加
 - ・3市長が瀋陽市で「日本国札幌市とアメリカ合衆国ポートランド市と中華人民共和国瀋陽市の経済、技術、文化の友好交流及び協力に関する合意書」に調印
 - ・北海道放送が、同時衛星生中継特別番組『今、ふたつの街は』を放映
 - ・婦人文化センターがガート・ボイル女史による婦人講演会を開催
 - ・マラソン選手団(団長 藤原幸雄氏) 4名が訪泊し、カスケード・ラン・オフに参加
 - ・ポートランド州立大学札幌夏期講座(コミニツ教授引率) 15名が来札
 - ・翻訳ボランティアの協力によりポ市の観光案内書『ポートランド・ガイド』を発行
 - ・オレゴンヘルスサイエンス大学歯学部 10名が来札
 - ・リンカーン高校(ジョーンズ教諭引率) 5名が来札
- 7月
 - ・ポートランド長老派教会アジア旅行団(団長 ロン・シモンズ氏) 93名が来札し、北の美の集いグループ(代表 中野北冥氏) が日本の伝統芸術を紹介
- 8月
 - ・第4回札幌市少年婦人ポートランド派遣団(団長 浦田北区長) 35名が訪泊
 - ・第12回姉妹都市交換写真コンテストを開催。テーマは「橋」
 - ・ヨット「シーガル号」乗組員4名が訪泊
- 9月
 - ・ジャンボチャーター便「ポートランド親善の翼」(団長板垣市長) 353名が訪泊
 - ・ポートランド公演・展示団(団長 福田潤三氏) がアートクエイク祭の「サッポロスペシャルデー」に参加
 - ・姉妹校生徒派遣団(団長 竹内善隆氏) が家庭訪問などの歓迎行事に参加
 - ・札幌市がポ市に陶器(荒磯焼、下沢土泡作)と版画(Reborn、矢崎勝美作)を贈呈
 - ・ヨット「シーガル号」(艇長 野村輝之氏) 1名が世界一周航海の途中、訪泊
 - ・丘珠高校～マーシャル高校が提携
 - ・札幌花き地方卸売市場～オレゴン花き生産者協会が提携
 - ・オレゴン科学産業博物館(OMSI) の施設拡充に伴う競売に札幌市民が品物を提供
 - ・KOIN-TV取材チーム2名が来札
- 10月
 - ・マラソン選手団(団長 トリシア・ノール氏) 2名が来札し、札幌マラソン大会に参加
 - ・「札幌市、ポートランド市、ミュンヘン市及び瀋陽市、国際ジュニアスポーツ交流代表者会議に関する確認書」に調印
 - ・札幌市で第16回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。12月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣

- 11月
 - ・アイバンシー市長親善訪問団 147名が来札
 - ・アイバンシー市長に名誉市民章を贈呈
 - ・都市提携 25周年記念式典を開催
 - ・ポ市が札幌市に仮面(陶製インディアン面、リリアン・ピッツ作)を贈呈
 - ・ポ市が札幌・ポートランド姉妹団体連絡協議会、札幌市姉妹校連絡会に姉妹提携功労団体の感謝状を贈呈
 - ・清田・北野地区町内会連合会～ウエスト・ノースウエスト地区近隣協会が提携
 - ・いづみ幼稚園～ヘイハースト校が提携
 - ・丸井デパート大通館で姉妹校合同作品展・交換版画展を開催
 - ・札幌グランドホテルでポートランドフェアを開催
 - ・ふれあい広場でポ市との交流の歴史写真展「ポートランド展」を開催



1984年11月 ウエスト・ノースウエスト近隣協会と清田・北野地区町内会連合会の姉妹都市提携調印記念祝賀会



25周年記念に開催されたポートランド物産展

1985年(昭和 60年)

- 1月
 - ・ジュニアアイスホッケー選手団(団長 ジェリー・コプタ氏)、フィギュアスケート選手団(団長 オーネ・スポールディング氏) が来札し、親善試合を開催
- 2月
 - ・雪まつり会場から KDDの協力により公開国際通話を実施
 - ・デービス パシフィックリムグループ社長が来札し、スキーウェア産業の市場調査を実施
 - ・伊藤組がポートランドバックウエストビルに海外事務所を開設。札幌産品コーナーを設置
- 6月
 - ・J.E. バッド・クラーク市長団4名が来札し、札幌・瀋陽友好都市提携5周年記念式典に参加
 - ・FM北海道～ポートランド KMJK107FMが提携
 - ・札幌市立病院～グッドサマリタンホスピタル&メディカルセンターが提携
 - ・カメラのイシオ～ポートランドサンデーズカメラ店が提携
 - ・北海道デザイナーズスクール～オレゴン美術工芸学校が提携

- 7月 ・オレゴン州の教師 16名が来札
- 8月 ・ポートランドコミュニティカレッジ 18名が来札
- ・札幌中学校～マウントテーバースクールが提携
- ・ポートランド・瀋陽少年婦人訪問団(ポ市 38名、瀋陽 10名) が来札
- ・ポ市造園設計技師2名が来札し、花と緑の博覧会のポートランド庭園造成の打ち合わせ



1985年8月 ポートランド庭園設計者の来札

- 10月 ・オレゴン花き生産者協会 33人が来札
- ・札幌市で第17回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。12月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣



1985年10月 オレゴン花き生産者協会が姉妹団体交流で来札

- 11月 ・札幌市の若手経営者5名が訪ポ

1986年(昭和 61年)

- 1月 ・スキークラブ 13名が来札し、札幌のスキークラブと交流
- 2月 ・ポ市の弁護士1名が来札
- ・ポ市の教育関係者2名が来札し、教育現場を視察
- 4月 ・ルイス&クラーク大学国際交流次長が来札
- 5月 ・ポ市庭園建設技術者 1名が来札し、ポートランド庭園の建設指導
- ・札幌自転車競技連盟代表1名が訪ポ
- ・ジュニアフィギュアスケート選手団 13名が訪ポ
- ・札幌体育連盟副会長が訪ポ
- 6月 ・ジュニアアイスホッケー選手団24名が訪ポし、ローズフェスティバル大会に参加
- ・ジュニア体操選手団 19名が訪ポし、交流演技会に参加
- ・アイベックインサッポロ3名が訪ポ
- ・クラーク市長団 15名が来札
- ・ポ市が札幌花と緑の博覧会に庭園を出展
- ・4姉妹都市における「経済、技術、文化の分野における友好交流及び協力」に調印



1986年6月 花と緑の博覧会会場のポートランド庭園

- 7月 ・ルイス&クラーク大学関係者が来札
- ・ガールスカウト札幌地区団6名が訪ポ
- ・女子バレーボール選手団(団長 ゲーリー・ハツェル氏) 18名が来札し、姉妹都市親善ジュニアスポーツ交流に参加
- ・ポートランド YMCA22名が来札
- ・第5回札幌市少年婦人ポートランド派遣団(団長 朝倉 市民局長) 35名訪ポ
- ・北星学園大学 25名が訪ポ
- 8月 ・ボーイスカウトコロムビアパシフィック地区団 19名が来札し、ボーイスカウト札幌地区と提携
- ・ポートランドオブカン剣道クラブ代表1名が来札
- ・ポートランドバレーオブオレゴン13名が来札し、花と緑の博覧会参加
- ・市立札幌病院長ら3名が訪ポし、グッドサマリタンホスピタルを訪問
- 9月 ・ルイス&クラーク大学 29名が来札し、姉妹校北星学園大学へ短期留学
- ・札幌市立図書館長が訪ポし、視察
- ・札幌市の障害者、福祉関係者15名が訪ポ
- 10月 ・ポートランド嵯峨御流5名が来札
- ・札幌市で第18回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。12月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣
- 11月 ・オレゴンヘルスサイエンス大学2名が来札
- ・国際ソロプチミスト札幌代表2名が訪ポ
- ・札幌市が氷彫刻派遣団3名をポ市に派遣
- 12月 ・ポートランド南東地区代表2名が来札し、白石区と提携

1987年(昭和 62年)

- 1月 ・ジュニアアイスホッケー選手団39名が札幌アイスホッケー連盟の招待で来札し、HTB杯全国選抜アイスホッケー大会などに参加
- ・コンコーディア大学長が来札し、同大聖歌隊の公演打ち合わせ
- 2月 ・雪まつり国際雪像コンクール参加チーム・ポートランドスキークラブ4名が来札し、札幌スキー連盟と交流
- ・クラーク市長団 29名が来札し、経済交流の打ち合わせと雪まつりに参加
- ・ポ市テレビ局 KGWが来札し、雪まつりを取材
- 3月 ・ボイドコーヒー社副社長が来札
- ・北海道放送とポ市テレビ局 PBSが通信衛星を利用した同時二元放送を実施。テーマは「老人問題について」
- ・HBCジュニアオーケストラ 44名が訪ポし、公演
- 4月 ・ノースポートランド地区代表が来札
- 6月 ・ポ市代表2名が来札し、札幌国際見本市に参加
- ・グラッドストーン小学校教員代表団9名が来札し、姉妹校の市立厚別西小学校を訪問

- 7月 ・ポ市ボーイスカウト連盟長が来札
- 8月 ・ポートランド少年婦人訪問団 34名が来札し、札幌・ミュンヘン姉妹都市提携 15周年記念式典に参加
 - ・ポ市体操選手団が来札し、札幌体操連盟と交流
 - ・水泳選手団(団長 松村郁夫教育長) 9名が訪泊し、姉妹都市親善ジュニアスポーツ交流に参加
 - ・ポ市出身者4名が国際交流員1名、英語指導助手3名として着任
 - ・西岡中学校〜タブマン校が提携
- 9月 ・ルイス&クラーク大学学長が来札し、姉妹校北星学園大学を訪問
- 10月 ・ポ市代表2名が来札し、札幌市コンピューターグラフィックスシンポジウムに参加
 - ・札幌市で第19回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。12月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣
- 11月 ・ポ市コンベンションマネージャーが来札し、国際プラザ主催ポートランド市の観光とコンベンション事情懇談会に参加
- 12月 ・PSSCA事務局長が来札し、経済交流の打ち合わせ

1988年(昭和 63年)

- 1月 ・ポ市開発局諮問委員2名が来札
- 2月 ・ポートランドボイドコーヒー代表3名が来札し、札幌企業と提携の話し合い
- 5月 ・ポートランドメトロポリタンプラス六重奏団6名がライオンズクラブの招待で来札し、公演
 - ・ポートランド州立大学事務長が来札し、姉妹校北海道大学を訪問
 - ・三浦祐晶ポートランド协会会长が訪泊
- 6月 ・ジュニアアイスホッケー選手団70名が訪泊し、ローズフェスティバル大会に参加
 - ・ミスさっぽろ3名が訪泊し、ローズフェスティバルに参加
 - ・民社党北海道連合会工藤寛氏が訪泊
 - ・北海道大学歯学部8名が訪泊し、姉妹校オレゴン医科大学を訪問
 - ・ポ市理科教員団5名が来札し、教育委員会を訪問
- 7月 ・第6回札幌市少年婦人ポートランド派遣団(団長 森市民局長) 35名が訪泊
 - ・厚別西小学校教員団 15名が訪泊し、姉妹校グラッドストーン校を訪問
 - ・ポ市 15名が来札し、道新主催国際ジュニアアートキャンプに参加
 - ・ポートランド州立大学生 13名が来札し、北海道大学サマーセミナーに参加
- 8月 ・札幌市総務局長が訪泊し、ポートランド日本庭園25周年記念式典に出席
 - ・オレゴン人形劇師2名が来札し、札幌市こどもの劇場やまびこ座オープン公演。ナッツ・レオの人形を贈呈
 - ・北海道テレビ放送スタッフ2名が訪泊し、日本海ヨットレースの打ち合わせ
 - ・男子バスケットボール選手団7名が来札し、姉妹都市親善ジュニアスポーツ交流に参加
- 9月 ・JR苗穂駅構内アメリカントレインにポートランドコーナーを設置
- 10月 ・札幌で札幌・ポートランド経済セミナーを開催
 - ・オレゴン州政府関係者 20名が来札し、札幌・ポートランド経済セミナーに出席
 - ・ポートランドベンサムライオンズクラブ会員17名が来札し、円山ライオンズクラブと交流
 - ・長岡武夫市議が訪泊し、視察

- ・ウィリアム・スコット ポートランド商業地域開発公社社長が来札
- ・札幌市理科教員団5名が訪泊し、視察研修
- ・札幌市で第20回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。12月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣



1988年10月 札幌で開かれた「札幌・ポートランド経済セミナー」

- 11月 ・北海道放送雪像制作調査団3名が訪泊

1989年(平成元年)【姉妹都市提携 30周年】

- 1月 ・北海道開拓記念館紺谷課長が訪泊し、オレゴン歴史博物館訪問
 - ・あゆみ幼稚園保母2名が訪泊し、研修
 - ・ポ市在住の予備役軍人7名が来札
- 2月 ・秋山愛生館秋山孝二氏が訪泊し、経済視察
 - ・パラの女王親善使節団6名が来札し、ポートランド市庁舎雪像完成式に参加
 - ・雪まつり国際雪像コンクール参加チームが来札



1989年2月 来札したパラの女王のクリー・マニングさん

- 4月 ・新川高校5名が訪泊し、姉妹校ルーズベルト高校を訪問
- 6月 ・ポートランドバイブルカレッジ聖歌隊デスティニーが来札し、コンサートを開催
 - ・渡辺交流課長が訪泊し、30周年事前打ち合わせ
 - ・第4回姉妹団体連絡協議会親善訪問団 27名(団長大津慶吾氏)が提携 30周年を記念して訪泊
 - ・いけばな嵯峨御流13名が訪泊し、30周年記念日米合同花展を開催



1989年6月 ポートランドバイブルカレッジ聖歌隊が来札

- 7月 ・ポートランド提携 30周年を記念してチャーター便で約400名の市民(市長団、市民団、姉妹校訪問団、文化団、経済団など) が訪泊
 ・HBC少年少女合唱団・父母160名が訪泊し、30周年記念公演を開催
 ・ポ市で札幌・ポートランド経済セミナーを開催
 ・ポートランドコロムビアリバーガールスカウト10名が来札し、姉妹団体ガールスカウト北海道支部と交流
 ・ポ市10名が来札し、国際ジュニアアートキャンプに参加
 ・第17回姉妹都市交換写真コンテストを開催
- 8月 ・ポートランド少年婦人訪問団32名が来札
 ・陸上競技選手団(団長 国島峰夫教育次長)19名が訪泊し、姉妹都市親善ジュニアスポーツ交流に参加
 ・アイスホッケー・フィギュアスケート選手団(団長 トニー・ホブソン氏)64名が来札し、札幌カップに参加
 ・ポ市出身者3名が英語指導助手として着任
- 9月 ・ポートランド30周年訪問団65名(市長団、文化団、市民団)が来札し、記念式典・祝賀会、国際ホームステイ会議、国体開会式に出席
 ・ジェームス・デプリースト オレゴン交響楽団監督夫妻が来札し、30周年記念行事として札幌定期演奏会を指揮
 ・リチャード E.リード オレゴニアン紙記者が来札し、板垣市長にインタビュー
 ・ルイス&クラーク大学交換留学生26名が来札し、姉妹校北星学園大学に留学



1989年9月 姉妹都市提携30周年記念式典

- 10月 ・マラソン選手団4名が来札し、札幌マラソンに参加。デビット・ステフェンス選手が2位
 ・札幌市高等学校教員4名が訪泊し、海外研修プログラムに参加
 ・金田円山動物園長が訪泊し、姉妹団体ワシントン動物園を訪問
- 11月 ・マイク・マイルズ氏が来札し、ポートランドパビリオン設置事前調査
 ・札幌市で第21回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。翌3月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣



1989年11月 熱弁をふるったあとの授賞式(高校の部)

- 12月 ・蝶理(蝶)3名が訪泊し、ポートランドとの経済交流打ち合わせ

1990年(平成2年)

- 2月 ・ポートランド青年会議所(団長 ビル・プレム氏)4名が来札
 ・雪まつり国際雪像コンクール参加チーム(団長 レオン・ローシリカ氏)4名が来札し、西武魂の顔を制作
 ・秋山愛生館秋山孝二氏が訪泊し、経済視察
- 5月 ・マーク・ドットソン弁護士が来札し、板垣市長を表敬訪問。エレクトロニクスセンターを訪問
 ・ジョン F.ベンケ ポートランドフィッシャー放送局社長ほか2名が来札し、姉妹局北海道テレビ放送と交流
 ・ロス・ピータソン下水処理部長が来札し、本市の下水道事業概要とコンポスト施設を視察
- 6月 ・ポートランドパビリオン設計者のビル・ベリー氏が来札し、芸術の森を視察
 ・三橋牧師夫妻2名が訪泊し、クラーク市長訪問
 ・グラッドストーン小学校教育団3名が来札し、姉妹校厚別西小学校と交流
 ・ポートランド企業関係者が来札し、札幌国際見本市に参加
- 7月 ・HIMES音楽交流団(団長 河邨文一郎氏)10名が訪泊し、公演
 ・ポ市4名が来札し、国際ジュニアアートキャンプに参加
 ・親善使節団(団長 ロバート・モアランド氏)11名が来札し、芸術の森姉妹都市ゾーンのポートランドパビリオン／ポートランドディア女神像公開式に参加
 ・第7回札幌市少年婦人団34名(団長 中平青少年女性部長)が訪泊し、各種祝賀行事に参加
 ・札幌・ポートランド経済セミナーを開催し、勝田助役他札幌商工会議所メンバー10名が参加
 ・札幌市がウォーター・フロントパークの「ともだち広場」に音を奏でる彫刻を寄贈
- 8月 ・フィギュアスケート団14名が訪泊
 ・札幌体操協会選手団14名が訪泊し、札幌・ポートランド体操交流事業に参加
 ・バーバラ・ハーマンソン他4名が来札し、「999人の第九」コンサートに参加
 ・ポ市の自動車タイヤチェーンメーカー・セキュリティチェーン社(SCC社)が東京から札幌に日本支社を移転
 ・ロータリークラブ留学生クリストファー・ドーソンさん、ティモジー・ダインハートさん2名が来札し、1年間滞在

- 9月 ・ポートランドフットビューアマチュア無線クラブ会員4名が来札し、姉妹団体札幌アマチュア無線クラブと北海道ハムフェアーに参加
- ・伊藤組伊藤社長、札幌市杉岡国際部長が訪泊し、オレゴンコンベンションセンターへのベル寄贈式及びオープニングセレモニーに出席
- ・マラソン役員団 5名が訪泊し、マラソン交流の打ち合わせ
- ・ルイス&クラーク大学生6名が来札し、姉妹校北星学園大学に1年間留学
- 10月 ・サリー・マクレイノルズ ポートランド外国語学校アジア担当部長が来札
- 11月 ・札幌市で第22回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。翌3月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣
- 12月 ・チャーリー・アルコック ポートランドワールドトレードセンター会長が来札し、札幌における研究会を発足
- ・ポートランド日本語弁論大会優勝者エーリン・ペンティさん他1名が来札
- ・北陵高校姉妹校訪問団9名が訪泊し、姉妹校リンカーン高校と交流

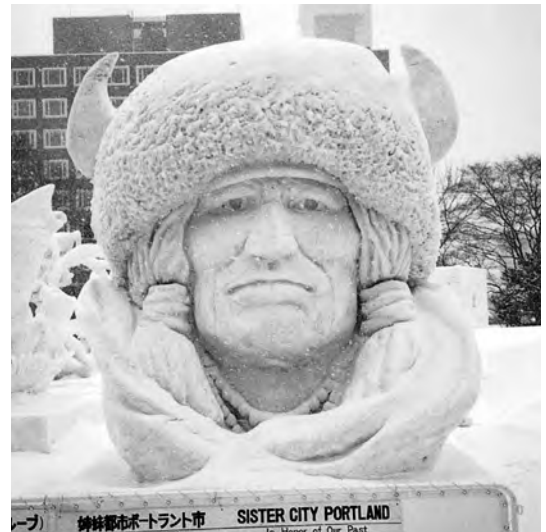
1991年(平成3年)

- 1月 ・(株)濱建・濱田社長ら 2名が訪泊し、スナイダールーフイング社と提携
- 2月 ・雪まつり国際雪像コンクール参加チーム(代表 レックス・ボーラーマン氏) 4名が来札
- ・雪まつり訪問団(団長 スティーブン・オルコット氏) 13名が来札し、雪まつり開会式等に出席
- ・札幌・ポートランド姉妹団体連絡協議会総会を開催
- 4月 ・ニール・ゴールドシュミット市長／前オレゴン州知事が来札し、板垣市長と交流
- ・山下克彦教授が訪泊し、道教大主催国際理解のための教育プログラムの事前調査
- 5月 ・ポートランド商業会議所関係者5名が来札し、札幌商工会議所と交流、懇談
- ・アイスホッケー選手団 35名が訪泊し、アイスホッケー大会に参加
- ・札幌アマチュア無線クラブ6名が訪泊し、姉妹クラブ・ポートランドフットビューアマチュア無線クラブと交流
- 6月 ・円山ライオンズクラブの14名が訪泊し、ポートランドベンサムライオンズクラブと提携
- ・白楊小学校～シットンスクールが提携
- 7月 ・リンカーン高校訪問団8名が来札し、姉妹校北陵高校と交流
- ・ポ市 10名が来札し、国際ジュニアアートキャンプに参加
- ・教職員 17名が訪泊し、道教大主催国際理解のための教育者プログラムに参加
- ・ポートランド少年婦人団 31名が来札
- 8月 ・ノースウエスト体操協会 24名が来札し、札幌体操連盟との親善競技会を開催
- ・女子バスケットボール選手団(団長 トンプソン M.ファーラー氏) 18名が来札し、姉妹都市親善ジュニアスポーツ交流に参加
- ・PSSCA理事が来札し、姉妹都市交流実務者会議に参加
- 9月 ・ルイス&クラーク大生8名が来札し、姉妹校北星学園大学に留学
- ・L・フロム女史が来札し、経済交流
- ・アメリカンフェア参加アーティスト3名が来札
- ・ポートランド日本語弁論大会優勝者が来札

- ・市立高等学校教員派遣プログラム 4名が訪泊し、視察
- 10月 ・クラーク市長団 11名が来札
- ・アイスホッケー選手団 20名が来札し、札幌カップに参加
- 11月 ・札幌市で第23回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。翌3月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣

1992年(平成4年)

- 1月 ・ポートランド歌劇場専属歌手カレン・パリス・ローさん来札し、2つのニューイヤーコンサートに出演
- ・厚別西小学校教員団 12名が訪泊し、姉妹校グラッドストーン校を訪問
- 2月 ・雪まつり国際雪像コンクール参加チーム(代表 レックス・ボーラーマン氏) 4名が来札
- ・スティーブン・オーカット PSSCA副会長が来札



1992年2月 国際雪像コンクールAグループで優勝した
ポートランドの作品「アメリカ・インディアン」

- 4月 ・ポートランド州立大学生ロバート・コプタさんが来札し、日本語学習のため滞在
- ・国際ロータリー第2510地区とオレゴン州第5100地区との研究グループ6名が来札
- ・ポートランドユースフィル交響楽団111名が来札し、市民会館、市民ロビーコンサート及び市内5校で公演
- 5月 ・アイスホッケー選手団 20名が訪泊し、アイスホッケー大会に参加
- ・桂信雄市長訪問団128名が訪泊し、琴・尺八、太鼓、西川流舞踏、フローラルアート／音羽流、桐壺人形いのしし会、札幌市剣道部がアメリカ・ジャパンウィークに参加



1992年5月 ポートランド市で開催されたアメリカ・ジャパンウィークでどさんこ太鼓を披露

- ・開成高校7名が訪泊し、クリーブランド高校と提携
- ・旭丘高校6名が訪泊し、姉妹校ジェファーソン高校と交流
- 6月 ・札幌青年会議所 25名が訪泊し、青年会議所全米大会に参加
- 7月 ・ポ市 10名が来札し、国際ジュニアアートキャンプに参加
- ・コロンビアパシフィック連盟ボーイスカウト5名が来札し、日本ボーイスカウト札幌地区と交流
- 8月 ・ポ市出身者1名が英語指導助手として着任
- ・少年軟式野球連盟(団長 前野範行氏) 31名が訪泊し、軟式野球普及と親善試合を実施
- ・西岡北中福田教諭が訪泊し、研修
- 9月 ・ポートランドベンサムライオンズクラブ21名が来札し、姉妹団体円山ライオンズクラブと交流
- 10月 ・ルイス&クラーク大学9名が来札し、姉妹校北星学園大学で留学
- ・UHBの6名が訪泊し、『北緯 43°の旅』番組取材でジョン・ウェットンスクールを訪問、取材
- ・北海道新聞社編集局次長池城康朗氏が訪泊し、オレゴン紙と提携
- ・マラソン選手団が来札し、札幌マラソンに参加
- 11月 ・ポートランド青年会議所理事長ら2名が来札
- ・札幌市で第24回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。翌3月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣
- 12月 ・北陵高校7名が訪泊し、姉妹校リンカーン高校を訪問

1993年(平成5年)

- 2月 ・雪まつり国際雪像コンクール参加チーム(代表 レックス・ボーラーマン氏) 4名が来札
- ・ポートランド観光協会関係者2名が来札し、観光促進セミナーに出席
- 3月 ・大学生9名が訪泊し、英語研修
- 5月 ・『999人の第九の会』の17名が訪泊し、『第九演奏会』に参加
- ・イケバナ・インターナショナルポートランド支部代表が来札し、姉妹団体イケバナ・インターナショナル札幌支部創立 30周年記念行事に参加
- 6月 ・元オレゴン大学医学部関係者3名が来札し、叙勲祝賀会に参加
- ・ポートランド商業会議所8名が来札し、国際見本市に参加
- ・ポートランド・ユースフィルPSSCA事務局長夫妻が来札し、(株)伊藤組創建 100周年記念行事に参加
- ・ムタレ国際姉妹都市3カ国交流会議代表と札幌市国際部職員が訪泊
- 7月 ・クリーブランド高校5名が来札し、姉妹校開成高校と交流
- ・フィギュアスケート選手団 34名が来札し、札幌カップに参加
- ・ジーン・キャンベル全米国際問題評議会職員が来札し、インターンとして日米地域における国際交流団体パートナーシップ促進プログラムに参加
- ・ポートランド少年女性交流団 22名が来札
- 8月 ・少年野球訪問団 34名が来札し、札幌市少年野球連盟と親善交流
- ・ポ市 10名が来札し、国際ジュニアアートキャンプに参加
- ・アイスホッケー選手団(団長 ジェイ・ハラディ氏) 32名が来札し、札幌カップに参加
- ・リンドバーグ コミッショナー他2名が来札し、板垣前市長札幌市葬に参列

- 9月 ・オレゴン大学歯学部4名が来札し、姉妹校北海道大学歯学部と交流
- ・札幌市交通システム調査団8名が訪泊
- ・市立高校教員団4名が訪泊
- 10月 ・札幌商工会議所5名が訪泊し、サクラメントでの日米市長会議に参加
- ・土屋ノーマライゼーション住宅研修団が訪泊
- ・嵯峨御流北海道司所 28名が訪泊し、姉妹団体北米司所との提携 20周年記念行事に参加
- 11月 ・北海道ウエイトリフティング協会 26名が訪泊し、カナダ／アメリカ親善交流を実施
- ・札幌市で第25回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。翌3月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣
- 12月 ・オレゴン州地盤の住宅メーカー2名が来札し、モデルハウス建設打診

1994年(平成6年)【姉妹都市提携 35周年】

- 1月 ・岩淵澄川中学校長が訪泊し、視察
- 2月 ・雪まつり国際雪像コンクール参加チーム(代表 レックス・ボーラーマン氏) 4名が来札
- ・ゲイリー・ペイパーズ氏が来札し、ポートランド・米国都市建築設計展に参加
- ・佐藤忠明北海道管財課係長が訪泊し、視察
- 3月 ・北海道新聞記者が訪泊し、取材
- 4月 ・ポ市都市計画家2名が来札
- 5月 ・札幌アイスホッケー連盟選手団(団長 里見彰三氏) 22名が訪泊し、メモリアルデーホッケー大会に参加
- 6月 ・中澤玲子元向陵中学校教諭夫妻が訪泊
- ・円山ライオンズクラブ会員37名が訪泊し、姉妹団体ベンサムライオンズクラブ創立 40周年記念行事に参加
- ・吉田有志 CLAIRニューヨーク事務所職員が訪泊し、研修滞在
- 7月 ・コロンビアパシフィック連盟所属ボーイスカウト少年団3名が来札し、姉妹団体ボーイスカウト札幌地区と交流
- 8月 ・ポートランド州立大学生4名が来札し、国際プラザ主催日米露学生集中講座に参加
- ・ポ市 10名が来札し、国際ジュニアアートキャンプに参加
- ・桂市長 35周年記念訪問団 191名が訪泊
- ・女子水泳選手団12名が訪泊し、姉妹都市親善ジュニアスポーツ交流に参加
- ・少年軟式野球団(団長 高橋徹氏) 20名が訪泊し、ポ市少年野球団と親善交流
- ・泉北海道電力社長、樋口常務ら5名が訪泊し、ポートランド電力と交流協定



1994年8月 姉妹都市提携35周年記念行事で盆おどりを披露

- 9月 ・35周年記念ポートランド訪問団の国際アートウィーク招聘画家1名が来札
- 10月 ・ベラ・カツ市長 35周年記念訪問団 27名が来札

- ・マラソン選手団4名が来札し、札幌マラソンに参加。ニーダマイヤー選手が2位
- ・北海道大学歯学部10名が訪泊し、オレゴンヘルスサイエンス大学歯学部と交流
- ・富田房男北海道大学農学部教授が訪泊
- ・ジョンウエットン小学校6名が来札し、姉妹校厚別西小の開校10周年記念行事に出席



1994年10月 35周年記念で行われた天神山国際ハウスでの茶道体験

- 11月 ・札幌市で第26回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。翌3月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣

1995年(平成7年)

- 1月 ・35周年記念姉妹校訪問団16名が訪泊
・海外姉妹都市派遣事業入選者・斉藤昇一氏が訪泊
- 2月 ・雪まつり国際雪像コンクール参加チーム4名が来札
・KRTVデイビッド・アップル氏他2名が来札し、雪まつり取材
・ケン・ハリソン ポートランド電力会長ら5名が来札
・北海道運輸局職員1名が訪泊し、ポ市の交通事情を視察
- 5月 ・SCI3カ国交流プログラム参加者3名が来札
- 6月 ・日経新聞記者2名が訪泊し、取材
・新川高校姉妹校訪問団20名が訪泊し、ローズフェスティバルとボランティアに参加
・リー・ケリー氏が来札し、幌平橋ポートランド広場に彫刻設置
・黒崎 PSSCA理事一家5名が来札
・ポートランド企業関係者が来札し、札幌国際見本市に参加
- 7月 ・体操選手団22名が来札し、札幌体操連盟と交流
・少年野球訪問団15名が来札し、札幌市青少年軟式野球連盟と交流
・リッチモンド小学校訪問団15名が来札し、日本ホームステイプログラムに参加
・少年女性団18名が来札
- 8月 ・フィギュアスケート選手団20名が訪泊
・ポ市10名が来札し、国際ジュニアアートキャンプに参加
・ヘイルズ コミッショナーが来札し、建築学会で講演。幌平橋ポートランド広場で彫刻の除幕式に参加
・アイスホッケー選手団23名が来札し、札幌カップに参加
- 9月 ・海外姉妹都市派遣事業入選者・吉田恵介さんが訪泊
・静修大学学生80名が訪泊し、ルイス&クラーク大学で研修
・市立高校海外教員視察団3名が訪泊
- 10月 ・グッドサマリタンホスピタル病院長が来札し、姉妹病院新市立札幌病院完成祝賀会に出席
- 11月 ・ポートランド商業会議所団3名が来札し、日米市長及び商工会議所会頭会議(横浜市)に参加
- ・札幌市で第27回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。翌3月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣
- 12月 ・海外姉妹都市派遣事業入選者・村山浩さんが訪泊

1996年(平成8年)

- 1月 ・厚別西小学校訪問団27名が訪泊し、姉妹校ジョンウエットン小学校を訪問
- 2月 ・海外姉妹都市派遣事業入選者・神田裕子さんが訪泊
・国際雪像コンクール参加チーム他、雪まつり訪問団18名が来札
- 3月 ・札幌市経済局職員3名が訪泊し、WTCポートランドを視察
- 4月 ・ハルヤマ国際部長、オレゴン高等学校教育庁関係者が来札
- 5月 ・札幌アイスホッケー連盟中学生選手団20名が訪泊し、メモリアルデー大会に参加
- 6月 ・ハート音楽院35名が訪泊し、ローズフェスティバルで演奏
- 7月 ・ボーイスカウト札幌地区アメリカ派遣団28名が訪泊
・福田賢治西岡北中学校教諭が訪泊し、SCI3カ国交流プログラムに参加
・少年女性交流事業22名が訪泊
・リッチモンド小学校訪問団30名が来札し、ホームステイプログラムに参加
・ポ市出身者4名が国際交流員1名、英語指導助手3名として着任
- 8月 ・札幌市12名が訪泊し、オレゴン自然キャンプに参加
・少年軟式野球連盟20名が訪泊し、ポ市少年野球訪問団と交流
・札幌体操連盟19名が訪泊し、ポートランド体操選手団と交流
・ポートランド央武館剣道クラブ11名が来札し、札幌市役所剣道部と親善交流
・ポ市10名が来札し、国際ジュニアアートキャンプに参加
・女子バレーボール選手団16名が来札し、姉妹都市親善ジュニアスポーツ交流に参加
・建築協会関係者が来札し、日本建築学会に参加
- 9月 ・札幌商工会議所主催北米経済視察団20名が訪泊
- 11月 ・札幌市で第28回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。翌3月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣

1997年(平成9年)

- 2月 ・海外姉妹都市派遣事業入選者・佐々木ヒロ子さんが訪泊
・国際雪像コンクール参加チーム他、雪まつり訪問団10名が来札
- 4月 ・カレン・デヴォル PSSCA事務局長が来札
- 6月 ・オレゴン州国際研修プログラム4名が来札
・オレゴン州政府ブース参加企業関係者10名が来札し、札幌国際見本市に参加
- 7月 ・札幌市国際部及び国際プラザ職員が訪泊し、SCI40周年記念総会及び環太平洋姉妹都市会議(サンディエゴ開催)に出席
・HBCバトン・スタジオ&さっぽろ Jr.バトン・サークル6名が訪泊し、国際大会及び講習会に参加
・少年野球訪問団19名が来札し、札幌市少年軟式野球連盟と交流
・少年女性交流訪問団23名が来札
・ポ市10名が来札し、国際ジュニアアートキャンプに参加

- 8月 ・札幌市中学生 20名が訪泊し、オレゴン自然キャンプに参加
- ・アイスホッケー選手団 20名が来札し、札幌カップに参加
- ・ポ市出身者2名が英語指導助手として着任
- 9月 ・手工芸家ら 12名が訪泊し、サタデーマーケットに出展
- ・ベンザムライオンズクラブ 21名が来札し、姉妹団体まるやまライオンズクラブ創立 20周年記念式典に出席
- 11月 ・札幌市で第29回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。翌3月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣

1998年(平成 10年)

- 1月 ・札幌まるやまライオンズクラブ青少年海外派遣団6名が訪泊
- 2月 ・ロイヤルロザリアン(バラの騎士) 33名が来札し、雪まつりに参加
- ・雪まつり国際雪像コンクール参加チーム4名が来札



1998年2月 ポ市より雪まつり訪問団、ロイヤルロザリアン(バラの騎士)来札

- 3月 ・札幌圏の大学生 11名が訪泊し、国際プラザ主催ポートランド州立大学英語研修に参加
- 6月 ・札幌アイスホッケー連盟中学生選手団 24名が訪泊し、ローズフェスティバル大会に参加
- 7月 ・フィギュアスケート選手団8名が来札し、国際交流大会に参加
- 8月 ・少年軟式野球連盟 21名が訪泊し、ポ市少年野球団と交流
- ・ポ市 8名が来札し、国際ジュニアアートキャンプに参加
- ・ポ市出身2名が英語指導助手として着任
- ・ボーイスカウト団3名が来札し、秋田県で世界ジャンボリーに参加
- 9月 ・オレゴン高等教育庁アジア部長が来札
- ・ポートランドサタデーマーケット団9名が来札
- 10月 ・北海道職員海外研修2名、北方圏センター調査委員3名が訪泊
- 11月 ・札幌商工会議所主宰北米経済視察団 11名が訪泊
- ・札幌市で第30回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。翌3月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣

1999年(平成 11年) [姉妹都市提携 40周年]

- 1月 ・新川高校生徒 30名が訪泊し、姉妹校ルーズベルト高校を訪問
- ・体操選手団 19名が来札
- 6月 ・40周年記念姉妹都市訪問団 172名が訪泊
- ・ポートランド企業関係者が来札し、札幌国際住環境見本市に参加
- 7月 ・少年女性交流団 22名が訪泊
- ・札幌市中学生 23名が訪泊し、オレゴン自然キャンプに参加

- ・ポ市出身3名が国際交流員1名と英語指導助手2名として着任
- ・少年野球訪問団 19名が来札し、少年野球親善交流大会に参加

- 8月 ・男子サッカー選手団 18名が訪泊し、姉妹都市親善ジュニアスポーツ交流に参加
- ・アイスホッケー選手団 33名が来札し、札幌カップに参加
- ・ポ市 10名が来札し、国際ジュニアアートキャンプに参加
- ・市民海外姉妹都市訪問助成事業入選者・滝川さんが訪泊
- 9月 ・市民海外姉妹都市訪問助成事業入選者・石井さんが訪泊
- ・市立札幌病院看護研修2名が訪泊
- ・北海道大学歯学部9名が訪泊し、オレゴンヘルスサイエンス大学歯学部と交流
- ・市立札幌病院創立 130年記念式典参加団2名が来札
- ・マラソン選手団4名が来札し、札幌マラソンに参加
- 10月 ・マラソン選手団 40名が訪泊し、ポートランドマラソンに参加
- ・ルーズベルト高校生が来札し、姉妹校新川高校創立 20周年に参加
- 11月 ・ポ市副市長姉妹都市 40周年親善訪問団 24名及びポートランド商業会議所団 13名が来札
- ・姉妹都市提携 40周年記念ワイン「ローズ・シティ」を販売
- ・札幌市で第31回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。翌3月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣

2000年(平成 12年)

- 1月 ・40周年記念姉妹校訪問団 10名が訪泊



2000年1月 40周年記念姉妹校訪問団

- 2月 ・国際雪像コンクール参加チーム他、雪まつり訪問団8名が来札
- 4月 ・生け花嵯峨御流札幌司所開設 30周年記念訪問団 10名が来札
- 6月 ・アイスホッケー選手団23名が訪泊し、ローズフェスティバル大会に参加
- 7月 ・札幌商工会議所代表団 14名が訪泊
- ・札幌・ポートランド少年女性交流訪問団 23名が来札
- 8月 ・ポ市 8名が来札し、ワールドユースフェスティンホッカイドウに参加
- ・少年野球訪問団 17名が訪泊し、少年野球親善交流大会に参加
- ・ポートランド・札幌姉妹都市体操交流訪問団 17名が訪泊
- ・札幌市 24名が訪泊し、オレゴン自然キャンプに参加
- ・フィギュアスケート交流団9名が訪泊

- 10月・マークストーリー ラファエルハウス館長が来札し、フォーラムに参加・講演
- ・市民海外姉妹都市訪問助成事業入選者・高田綾さんが訪泊
- 11月・札幌市で第32回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。翌3月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣

2001年(平成 13年)

- 1月・西野誠一真栄小学校教諭が訪泊し、リッチモンド小学校と交流
- 2月・国際雪像コンクール参加チーム他、雪まつり訪問団 17名が来札
- 3月・国際プラザ主催大学生ポートランド州立大学英語研修 11名が訪泊



2001年3月 大学生英語研修派遣

- 6月・新川高校生徒及び教諭9名が訪泊し、姉妹校ルーズベルト高校を訪問
- ・マグレブ PSSCA専務理事が来札し、札幌ドームオープニングセレモニーに参加
- 7月・少年野球訪問団 20名が来札し、少年野球親善交流大会に参加
- ・ポートランドボーイスカウト交流団3名が来札
- 8月・アイスホッケー選手団 17名が来札し、札幌カップに参加
- ・札幌市中学生 14名が訪泊し、オレゴン自然キャンプに参加
- ・ポ市 7名が来札し、ワールドユースフェスティンホッカイドウに参加
- ・男子サッカー選手団(団長 スコット・ガプティル氏) 18名が来札し、姉妹都市親善ジュニアスポーツ交流に参加
- 10月・マラソン選手団3名が来札し、札幌マラソンに参加
- 11月・札幌フィルハーモニー管弦楽団 40名が訪泊し、コロビアシンフォニーオーケストラと友好コンサートを開催
- ・石前隆勇星園高校長、梅原宏之開成高校教諭が訪泊
- ・札幌市で第33回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催

2002年(平成 14年)

- 2月・国際雪像コンクール参加チーム他、雪まつり訪問団 10名が来札
- ・市民海外姉妹都市訪問助成事業入選者・土岐美由紀さんが訪泊
- ・市民海外姉妹都市訪問助成事業入選者・武田久子さんが訪泊
- 6月・アイス彫刻家豊川重雄氏とアイス刺繍家小川早苗氏が訪泊し、ポートランド美術館主催ジャパンフェスティバルで実演と講演
- ・アイスホッケー小中学生札幌選抜選手団18名が訪泊し、ローズフェスティバル大会に参加
- ・ポ市出身ヴァイオリニストめぐみ・ストーズ氏が来札し、札幌フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会にゲスト出演

- 7月・市民海外姉妹都市訪問助成事業入選者・富田美奈子さんが訪泊
- ・少年野球訪問団 18名が訪泊し、少年野球親善交流大会に参加
- 8月・ポ市6名が来札し、ワールドユースフェスティンホッカイドウに参加
- ・札幌市中学生 5名が訪泊し、オレゴン自然キャンプに参加
- 9月・札幌で開催された「病院ボランティア国際フォーラム」で、PSSCAスコット・ガプティル氏講演



2002年9月 病院ボランティア国際フォーラム

- 10月・ポートランドベンサムライオンズクラブ 18名が来札し、姉妹団体円山ライオンズクラブ創立25周年記念式典に出席
- ・札幌フィルハーモニー管弦楽団指揮者中田昌樹さんと演奏者2名が訪泊し、コロビアシンフォニーオーケストラとフレンドシップコンサートを開催
- ・市民海外姉妹都市訪問助成事業入選者・兼古結花さんが訪泊
- ・市民海外姉妹都市訪問助成事業入選者・山本桂さんが訪泊
- 11月・札幌市で第34回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催
- 12月・市民海外姉妹都市訪問助成事業入選者・加藤美由起さんが訪泊

2003年(平成 15年)

- 1月・国際雪像コンクール参加チーム他、雪まつり訪問団 19名が来札
- 2月・市民海外姉妹都市訪問助成事業入選者・桜田文江さんが訪泊
- 3月・国際プラザ主催大学生ポートランド州立大学英語研修 9名が訪泊
- 5月・ポ市林業関係者が来札し、ふれあいの森を視察
- 6月・札幌出身オペラ歌手安藤赴美子さん訪泊し、研修
- 8月・少年野球訪問団 18名が来札し、少年野球親善交流大会に参加
- ・フランクリン・キンブロー ポートランド企業連合代表が来札し、都心まちづくりフォーラム 2003に参加



2003年8月 ポートランド少年野球訪問団の上田市長表敬

- 9月・アーネスティン・オーリンドルフ PSSCA理事が来札し、国際ビジネスフォーラムに参加
- 10月・新体操選手団17名が来札し、ライラックオープン新体操大会に参加
 - 札幌市教員海外派遣研修参加者2名が訪泊
 - 市民海外姉妹都市訪問助成事業入選者・堂前仁美さんが訪泊



2003年10月 札幌ライラックオープン新体操大会

- 11月・市民海外姉妹都市訪問助成事業入選者・上条啓子さんが訪泊
- 札幌市で第35回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。12月、翌3月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣

2004年(平成 16年) [姉妹都市提携 45周年]

- 1月・札幌市職員海外派遣研修参加者1名が訪泊
- 2月・国際雪像コンクール参加チーム他、雪まつり訪問団11名が来札
- 6月・上田文雄市長 45周年記念姉妹都市訪問団 84名が訪泊
 - 生田流箏曲正派若菜会 30名が訪泊し、ポ市の箏曲愛好家組織みやび会と姉妹都市提携 45周年記念箏曲ジョイントコンサートを開催



2004年6月 45周年ポートランド訪問

- 7月・少年野球訪問団18名が訪泊し、少年野球親善交流大会に参加
- フィギュアスケート選手団9名が来札し、国際交流大会及び北海道フィギュアスケートフェスティバルに参加



2004年7月 フィギュアスケート国際交流大会

- 8月・ダン・サルツマン副市長ほか1名が来札し、さっぽろ世界環境都市会議 2004に参加
- 女子ソフトボール選手団(団長 大聖憲俊氏) 19名が訪泊し、姉妹都市親善ジュニアスポーツ交流に参加
- 9月・ドーン・ウチヤマ環境局ウィラメット川流域管理マネージャーが来札し、環境局等と意見交換
- 市民海外姉妹都市訪問助成事業入選者・松宮和男さんが訪泊
- 10月・マラソン選手団(団長 スコット・ガブティル氏) 2名が来札し、札幌マラソン大会に参加
- ヴァイオリニストのシンディ・ペティ氏が来札し、札幌フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会にゲスト出演
- 新川高校生徒及び引率教諭 10名が訪泊し、姉妹校ルーズベルト高校を訪問
- 11月・札幌フィルハーモニー管弦楽団が訪泊し、オレゴンプロアルテチェンバーオーケストラ及びオレゴンプロアルテユースチェンバーオーケストラと合同で親善コンサートを開催
- 市民海外姉妹都市訪問助成事業入選者・工藤克子さんが訪泊
- 札幌市で第36回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。翌1月、3月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣
- 12月・市民海外姉妹都市訪問助成事業入選者・西村麻里さんが訪泊

2005年(平成 17年)

- 1月・45周年記念姉妹校訪問団8名が訪泊し、姉妹校を訪問
- 2月・トム・ポッター市長 45周年記念親善訪問団 60名が来札
- 国際雪像コンクール参加チーム他、雪まつり訪問団 17名が来札



2005年2月 姉妹都市提携45周年記念再調印式

- 7月・少年野球訪問団 22名が来札し、少年野球親善交流大会に参加
- 8月・アロハ・ブリーズ選手団 22名が来札し、国際親善ソフトボール交流大会に参加
- 9月・ケーブルテレビ制作番組 PDX posed撮影クルー6名が来札し、姉妹都市札幌を紹介するPR番組を撮影
- ポ市公園レクリエーション局担当者が来札し、豊平川やモエレ沼公園、百合が原公園などを視察



2005年9月 PDXposedクルー来札

- 10月・草月流いけばな訪問団5名が訪泊し、草月流いけばな北米セミナーに参加
 ・ポ市在住のパン職人ドミニク・ジュラン氏夫妻が来札し、札幌店 PR
- 11月・札幌市で第37回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。翌2月、3月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣

2006年(平成 18年)

- 1月・体操選手団17名が来札し、札幌体操連盟主催スノークリスタルオープン大会に参加
- 2月・国際雪像コンクール参加チーム他、雪まつり訪問団14名が来札
 ・女性交流団6名が来札し、ホームステイをしながら日本料理実習や日本文化体験などの交流事業に参加
 ・ポ市在住のパン職人ドミニク・ジュラン氏が来札し、札幌店 PR
- 6月・アマチュアオーケストラのオレゴンプロアルテ室内管弦楽団指揮者シンディ・ペティ氏ら27名が来札し、札幌フィルハーモニー管弦楽団創立35周年記念合同特別演奏会に参加
- 8月・小中学生5名、引率1名が来札し、北海道青少年交流プログラム(IYE)に参加
 ・女子バスケットボール選手団(団長 スコット・ガプティル氏)18名が来札し、姉妹都市親善ジュニアスポーツ交流に参加



2006年8月 国際親善ジュニアスポーツ姉妹都市交流

- 10月・北海道新聞ポートランド支局記者による「西海岸の風」の掲載開始
 ・エリック・トーリン PSSCA事務局長ら5名が来札
 ・札幌市で第38回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。翌3月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣
- 11月・カツ前市長が旭日中綬章を受賞
- 12月・スティーブ・ジョンソン ポートランド州立大学教員が来札し、姉妹都市ポートランドを知るセミナー～市民がまんなかのまちづくり～で講演



2006年12月 姉妹都市ポートランドを知るセミナー
～市民がまんなかのまちづくり～

2007年(平成 19年)

- 1月・ケーブルテレビ製作会社 PDX posed撮影クルー3名及び同行者2名が来札し、姉妹都市札幌を紹介するPR番組を撮影
- 2月・ジョン・オルソン PSSCA理事が来札し、ポートランドセミナーを開催
 ・国際雪像コンクール参加チーム他、雪まつり訪問団10名が来札
 ・スコット・ガプティル氏が来札し、2007年FISノルディックスキー世界選手権札幌大会ボランティアに参加
- 5月・北海道陶芸会会長夫妻が訪泊し、オレゴン陶芸協会主催芸術作品展の専用ブース打ち合わせ
- 6月・札幌市5名が訪泊し、ローズフェスティバル100周年に参加



2007年6月 ローズフェスティバル100周年訪問団とPSSCA

- 7月・小中学生5名、引率1名が来札し、北海道青少年交流プログラム(IYE)に参加
- 10月・札幌の映画監督1名が訪泊し、The Portland 10 or less Film Festivalに出席。作品が入選
 ・札幌市で第39回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。翌3月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣

2008年(平成 20年)

- 1月・宮の森小学校教員4名が訪泊し、姉妹校リッチモンド小学校を訪問
- 2月・国際雪像コンクール参加チーム他、雪まつり訪問団15名が来札
 ・札幌国際大学学生1名が訪泊し、ポ市役所で就業体験
- 4月・ポートランド日本庭園専務理事が来札し、姉妹都市提携50周年の協議
 ・北海道陶芸会14名が訪泊し、創立40周年記念事業を開催
 ・ポートランド・タイコ・アート・コーディネーターが来札し、姉妹都市提携50周年の協議
- 6月・子ども4名、引率1名が来札し、こども環境サミットに参加
- 7月・ポ市テレビ局 KGWのスタッフ3名が来札し、北海道洞爺湖サミットの取材。市内視察や上田市長表敬
- 8月・ポ市出身者1名が国際交流員として着任
 ・生島総務局長ほか4名が訪泊し、50周年事前打合せ
- 10月・新川高校生徒10名、引率2名が訪泊し、姉妹校ルーズベルト高校を訪問
 ・札幌市で第40回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。翌3月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣



2008年10月 新川高校とルーズベルト高校との合同写真

2009年(平成 21年) [姉妹都市提携 50周年]

- 2月 ・国際雪像コンクール参加チーム他、雪まつり訪問団9名が来札



2009年2月 雪まつり会場のブースで50周年をPR

- 3月 ・札幌で姉妹都市提携 50周年記念姉妹都市フェスティバルを開催
・オレゴン紙記者が来札し、姉妹都市交流を取材
- 4月 ・交通局が姉妹都市提携 50周年記念ウィズユーカードを発売
- 5月 ・ポ市指揮者が来日し、札幌フィルハーモニー管弦楽団が札幌・ポートランド姉妹都市提携 50周年を記念する特別演奏会を開催
・中央図書館、全10区役所などで、ポ市紹介パネル展を実施
- 6月 ・上田市長姉妹都市提携50周年訪問団71名が訪泊し、現地の市民と交流
・国際プラザフローラルアート5名が訪泊し、現地生花展への出展及びリタイアメントホームでの生花デモンストレーションを実施
- 7月 ・さっぽろ夏まつり・大通納涼ガーデン大通 12丁目会場に札幌・ポートランド姉妹都市提携 50周年記念広場を設置
・円山動物園・動物科学館でオレゴンの森を開催し、オレゴン州及びその周辺に生息する動植物を紹介
・幌平橋ポートランド広場で姉妹都市50周年をPR
- 9月 ・ポ市陶芸家 30名が来札し、北海道陶芸会創立 40周年を記念合同展土と炎の饗宴を開催
・吉田潤喜ヨシダグループ代表取締役会長兼CEOが来札し、講演と上田市長表敬
- 10月 ・マラソン選手団(団長 高橋和夫氏) 15名が訪泊し、ポートランドマラソンに参加
・デルタ航空が札幌マラソン成績優秀者に成田-ポートランド間の航空券を提供
・豊平川さけ科学館で姉妹都市提携 50周年記念の特別展を開催しさけの保全と河川環境改善の取組を紹介

- ・ポートランドを知るセミナー～札幌の国際交流の原点～を開催し杉岡昭子氏が講演
- ・地下街オーロラタウンでオレゴン物産フェアを開催し、地ビールやハーゼルナッツなど名産品を販売
- ・地下街オーロラタウンでポートランド児童絵画展、オレゴン・ポートランド観光ブースを設置
- ・札幌市で第41回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。PSSCA本間千代子氏とスコット・ガブティル氏が来札し、大学・一般の部にゲスト審査員として参加。翌3月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣
- 11月 ・アダムス市長親善訪問団59名が来札し、記念式典や交流セッション等を開催
・ポートランド州立大学学長が来札し、サスティナビリティ・ウィーク 2009に参加
・グリーン購入全国フォーラム in 北海道で、『全米ナンバー1グリーンシティ「環境」と「観光」の両立』と題し、分科会を開催
・札幌フィルハーモニー管弦楽団 15名が訪泊し、オレゴンプロアルテ室内管弦楽団と合同演奏会を開催
- 12月 ・ポ市で SAPPOROショートフェストワールドツアーを開催し、アニメ7作品を上映

2010年(平成 22年)

- 1月 ・50周年記念姉妹校訪問団7名が訪泊し、姉妹校を訪問
- 2月 ・雪まつり国際雪像コンクール参加チーム3名が来札
・ポ市出身国際交流員が FMノースウェーブへ出演し、ポートランドを紹介



2010年2月 ポートランド雪像作りチーム来札

- 3月 ・エイミー・スパトゥリサノ グリーン・ミーティング産業協議会会長が来札し、講演
- 10月 ・デルタ航空が札幌マラソン成績優秀者に成田-ポートランド間の航空券を提供
・札幌市で第42回英語弁論大会(中学、高校、大学・一般の部)を開催。翌3月に成績優秀者を親善使節としてポ市に派遣
- 11月 ・生涯学習センターが公開講座「体感!なるほどアメリカ～札幌姉妹都市ポートランドを知る～」を開催
- 12月 ・ポートランド美術館でノースウェストフィルムセンター主催日本特集プログラム開催し、札幌から日本のショートフィルムプログラムを提供

2011年(平成 23年)

- 1月 ・開成高校海外研修生徒 39名、引率教諭2名が訪泊
- 2月 ・雪まつり国際雪像コンクール参加チーム3名が来札
・ポ市公園レクリエーション局職員が来札し、本市環境局と意見交換、市内公園を視察
- 9月 ・新川高校生徒9名、校長、引率教諭が訪泊し、姉妹校ルーズベルト高校、グラント高校を研修訪問

- 10月・札幌国際短編映画祭でポートランド特集プログラムを上映
 - ・デルタ航空が札幌マラソン成績優秀者に成田ーポートル
ランド間の航空券を提供
 - ・札幌市で第43回英語弁論大会(中学、高校、大学・一
般の部)を開催。翌3月に成績優秀者を親善使節として
ポ市に派遣
- 12月・ポートランド美術館でノースウェストフィルムセンター主催
日本特集プログラム開催し、札幌から日本のショートフ
ィルムプログラムを提供

2012年(平成 24年)

- 1月・グラント高校生徒5名、引率2名が来札し、研修



2012年1月 グラント高校生徒来札

- 2月・雪まつり国際雪像コンクール参加チーム3名が来札
 - ・グラント高校生徒5名が国際交流ワールドカフェに参加
 - ・ポートランド州立大学イーサン・セルツァー氏が来札し、
共創フォーラムに参加
- 6月・リッチモンド小学校児童4名、保護者2名、引率1名が
来札
 - ・グラント高校生徒 20名、引率2名が来札
- 10月・デルタ航空が札幌マラソン成績優秀者に成田ーポートル
ランド間の航空券を提供
 - ・前年の札幌マラソン成績優秀者1名が訪泊し、ポートル
ランドマラソンに参加
- 12月・ポートランド美術館でノースウェストフィルムセンター主催
日本特集プログラム開催し、札幌から日本のショートフ
ィルムプログラムを提供

2013年(平成 25年)

- 2月・雪まつり国際雪像コンクール参加チーム3名が来札
- 3月・平岸高校がグラント高校に電子絵本を贈呈。生徒及び
ポ市教委とスカイプで交流
- 6月・グラント高校生徒3名、引率1名が来札
- 9月・体操選手団 20名が来札し、市民体育大会体操競技・
新体操大会に参加
- 10月・オレゴン陶芸家協会会員が来札し、北海道陶芸会 45周
年に出席。国際プラザでセミナー開催
 - ・デルタ航空が札幌マラソン成績優秀者に成田ーポートル
ランド間の航空券を提供
 - ・前年の札幌マラソン成績優秀者2名が訪泊し、ポートル
ランドマラソンに参加
- 12月・スティーブン・ブルーム PSSCA副会長・ポートランド日本
庭園 CEOが来札
 - ・ポートランド美術館でノースウェストフィルムセンター主催
日本特集プログラム開催し、札幌から日本のショートフ
ィルムプログラムを提供
 - ・グラント高校2クラスの授業で日本の映画作品を紹介



2013年12月 ポートランド日本庭園の
スティーブン・ブルームCEOに開園50周年記念メッセージを手交

2014年(平成 26年) [姉妹都市提携 55周年]

- 2月・雪まつり国際雪像コンクール参加チーム3名
- 3月・市立高校8校生徒及び引率教諭が訪泊
- 4月・市立高校生ポートランド派遣帰国報告会を開催



2014年4月 市立高校生ポートランド派遣帰国報告会

- 6月・上田市市長姉妹都市提携 55周年訪問団 88名が訪泊
 - ・体操選手団(団長 二木一重スポーツ担当局長) 10名
が訪泊し、姉妹都市親善ジュニアスポーツ交流に参加
 - ・グラント高校生徒5名、引率1名が来札
- 9月・チャーリー・ヘイルズ市長姉妹都市提携 55周年親善訪
問団が来札
 - ・ヘイルズ市長が日米協会国際シンポジウム札幌・北海道
大会で講演
 - ・黒崎美生オレゴン日米協会次期会長が日米協会国際シ
ンポジウム札幌・北海道大会で講演
 - ・新川高校生徒6名、副校長、引率教諭が訪泊し、姉妹
校ルーズベルト高校、グラント高校を訪問
- 10月・デルタ航空が札幌マラソン成績優秀者に成田ーポートル
ランド間の航空券を提供
 - ・前年の札幌マラソン成績優秀者2名が訪泊し、ポートル
ランドマラソンに参加
- 12月・ポートランド美術館でノースウェストフィルムセンター主催
日本特集プログラム開催し、札幌から日本のショートフ
ィルムプログラムを提供

2015年(平成 27年)

- 2月・雪まつり国際雪像コンクール参加チーム3名が来札
 - ・札幌国際交流館で姉妹都市紹介パネル展を開催



2015.02 姉妹都市紹介パネル展

- 3月 ・市立高校8校の生徒及び引率教諭が訪泊
- 4月 ・市立高校生ポर्टランド派遣帰国報告会を開催
- 6月 ・グラント高校生15名、引率1名が来札
- 7月 ・山崎満広ポ市開発局都市開発部事業開発オフィサー、エイミー・ネイギー WBGCプログラムマネージャーが来札

2016年(平成 28年)

- 1月 ・スティーブン・ブルーム ポートランド日本庭園 CEOが来札
- 2月 ・ポ市在住「食文化案内人」レッド・ギレン氏が来札し、国際プラザでポर्टランドの食に関するセミナーを開催
- ・雪まつり国際雪像コンクール参加チーム3名が来札
- 3月 ・市立高校8校生徒及び引率教諭が訪泊
- 4月 ・市立高校生ポर्टランド派遣帰国報告会を開催
- 6月 ・グラント高校生5名、引率1名が来札
- 9月 ・秋元克広市長ら7名が訪泊し、視察



2016年9月 ポートランドでのまちづくり視察

- 10月 ・ポ市在住アーティスト3名が来札し、500m美術館5周年企画札幌・ポर्टランド姉妹都市交流展『Sister City Brother Project : Portland』を開催

2017年(平成 29年)

- 2月 ・雪まつり国際雪像コンクール参加チーム3名が来札
- 3月 ・市立高校8校生徒及び引率教諭が訪泊
- 4月 ・市立高校生ポर्टランド派遣帰国報告会を開催
- 6月 ・グラント高校生15名、引率1名が来札
- 9月 ・体操選手団 17名が来札し、市民体育大会体操競技・新体操大会に参加
- 11月 ・札幌市議会議員 11人が訪泊し、視察
- 12月 ・オレゴン日系基金主催「中央日報」翻訳プロジェクトが開始

2018年(平成 30年)

- 2月 ・雪まつり国際雪像コンクール参加チーム3名が来札
- ・札幌市内の小中学生体操選手 16名が引率5名と共に訪泊し現地対応国際大会(ローズシティカップチャレンジ)へ参加
- 3月 ・市立高校8校生徒及び引率教諭が訪泊
- 4月 ・市立高校生ポर्टランド派遣帰国報告会を開催
- 5月 ・札幌・ポर्टランド姉妹都市提携 60周年事業連携連絡会議(代表 町田隆敏副市長)を設置
- 6月 ・オレゴン陶芸家協会関係者5名が来札し、北海道陶芸協会 50周年記念展覧会に参加
- ・グラント高校生18名、引率1名が来札
- 8月 ・日系スーパー宇和島屋ビーバートン店で札幌物産展を初開催
- 町田副市長他9名が訪泊し、60周年事業事前協議と札幌物産展に参加



2018年8月 宇和島屋での札幌物産展開催

- 12月 ・スティーブン・D・ブルーム ポートランド日本庭園 CEOが来札し、フォーラム「札幌・ポर्टランド～姉妹都市関係の未来」に参加



2018年12月 フォーラム「札幌・ポर्टランド～姉妹都市関係の未来」開催

2019年(令和元年) [姉妹都市提携 60周年]

- 1月 ・札幌・ポर्टランド姉妹都市提携 60周年記念ビール委員会 60人ビールプロジェクトが開始
- 3月 ・市立高校8校生徒及び引率教諭が訪泊
- 4月 ・北海道陶芸会が訪泊し、ポर्टランド日本庭園展に出展
- ・市立高校生ポर्टランド派遣帰国報告会を開催
- 6月 ・姉妹都市提携 60周年記念訪問団(団長 秋元市長) 78名が訪泊
- ・グラント高校生20名、引率1名が来札
- 8月 ・町田副市長ほか4名が訪泊し、ポर्टランド日本庭園主催札幌カルチャーフェスティバルに参加



2019年8月 札幌カルチャーフェスティバル開催

- 10月 ・テッド・ウィーラー市長姉妹都市提携60周年記念親善訪問団が来札
- ・札幌市立高校生・ポートランド市グラント高校生交流事業に関する協定を関連4団体により締結
- ・札幌市で姉妹都市提携60周年記念「米国・ポートランドを知るセミナー ～わたしの街、わたしのくらし～」を開催

2020年(令和 2年)

- 2月 ・雪まつり国際雪像コンクール参加チームが来札
- 8月 ・ポートランド州立大学が日本のまちづくり関係者向けに開催するオンラインプログラムに札幌市職員4名が参加
- 7月 ・例年実施している相互派遣交流の代替として、札幌市立高校とポートランド市グラント高校の生徒によるオンライン交流を実施
- 10月 ・ポートランド市振興局が食品・飲料関連企業向けオンライン B2B マッチング イベントを開催

2021年(令和 3年)

- 1月 ・ポートランド州立大学が日本のまちづくり関係者向けに開催するオンラインプログラムに札幌市職員5名が参加
- 3月 ・ポートランド市振興局がクリーンテック関連企業向けオンライン B2B マッチング イベントを開催
- ・ポートランドを知るオンラインセミナー「行ったつもりでポートランド～自転車に乗って～」を実施
- ・市内高校生とポートランド市で日本語を学ぶ高校生によるオンライン交流を実施
- 6月 ・ポートランド市振興局が食品・飲料関連企業向けオンライン B2B マッチング イベントを開催
- 8月 ・札幌で開催された東京 2020オリンピックのマラソン競技にポートランド市出身のゲーレン・ラップ選手が参加

2022年(令和 4年)

- 3月 ・ポートランドを知るオンラインセミナー「行ったつもりでポートランド～自転車に乗って～」を実施
- ・市内高校生とポートランド市で日本語を学ぶ高校生によるオンライン交流を実施
- 5月 ・ポートランド市振興局主催の企業向けネットワーキングイベントについて市内企業へ周知を実施
- 12月 ・ポートランドを知るオンラインセミナー「行ったつもりでポートランド～キャンパスライフ～」を実施

2023年(令和 5年)

- 3月 ・市内高校生とポートランド市で日本語を学ぶ高校生によるオンライン交流を実施

- 7月 ・グラント高校生 20名、引率 1名が来札
- ・札幌圏の高校生 34名とグラント高校生 20名が「レッツトーク高校生スペシャル 2023」と題し、互いのまちの魅力を話し合った
- 8月 ・両市の公民連携まちづくりに関する情報交流及び共有の機会として、ポートランド在住の専門家ゲストに招き「共創フォーラム(第 20回)」を実施
- 10月 ・オレゴン陶芸家協会関係者 15名が来札し、北海道陶芸協会 55周年記念展覧会に参加
- ・PSSCAが 65周年に向けたファンレイジングのイベントとして、ミュージカル映画「ALLEGIANCE」の上映会を実施
- ・北海学園札幌高校の生徒が、ホームステイをしながら、ポートランド州立大の研修プログラムに参加。滞在中はグラント高校の生徒とも交流

2024年(令和 6年)【姉妹都市提携 65周年】

- 2月 ・雪まつり国際雪像コンクール参加チーム 3名が来札
- 6月 ・秋元市長をはじめとする札幌市からの訪問団 36名が訪泊
- 7月 ・グラント高校生 16名、引率 1名が来札
- 9月 ・テッド・ウィーラー市長はじめとした訪問団 32名が来札
- 11月 ・町田副市長ほか 4名が訪泊し、ポートランド市近郊の日系スーパー宇和島屋で開催された「北海道(札幌)フェア」に参加
- ・札幌市とコロンビアスポーツウェアジャパンが「持続可能な世界都市さっぽろの実現を目指す包括連携協定」を締結

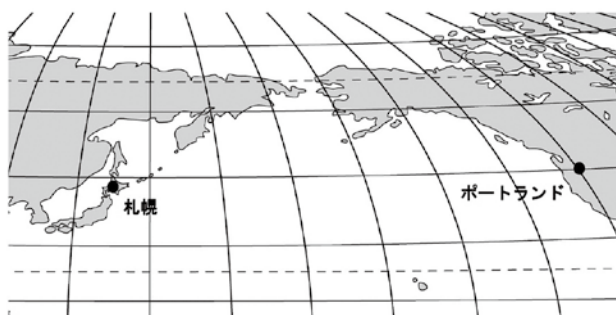
(敬称等については、その当時のものを使用しております)

オレゴン州とポートランド市の概要

オレゴン州

【位置・地勢】

アメリカ西北部の太平洋岸に位置するオレゴン州。面積は約 25 万km²と广大で、本州及び四国を合わせた面積にほぼ等しく、全米第 10 位の大きさを誇る。北にはワシントン州、東はアイダホ州、南はカリフォルニア州及びネバダ州と接している。オレゴン州中央部や西寄りにはカスケード山脈が縦走している。海岸地帯北部の東側には広い肥沃な農地が広がっており、南部は低い山々とそれが囲む盆地やゆるやかな丘陵が連なっている。自然豊かで変化に富んだ美しい景観に恵まれた地域である。



【気候】

南北に連なるカスケード山脈により、大きく2つの気候に分かれる。山脈の西側では秋から冬にかけて雨が多いのが特徴。夏は最高気温で 25 度を超える程度で、湿度が低く過ごしやすい。冬でも氷点下になることはほとんどない温暖な気候と言える。雨の少ない 5 月～9 月が最も過ごしやすい時期と言える。また、東側は山脈が雨雲をブロックするため空気が乾燥し、晴天の日が大変多いのが特徴。夏場の最高気温は 30 度をはるかに超える。

【産業・経済】

オレゴン州は、従来、林業、農業、観光業等を主要産業とした。特に、同州は米国有数の森林地帯にあ

り、森林面積が州の約半分を占めるなど、林業が歴史的に重要な産業であった。一方、1980 年代中頃よりハイテク産業が急成長し、主要産業として大きな地位を占めるまでに至っている。また、同州は、多角化の進んだ農業生産地域の中心にあり、食品加工業はオレゴンの地勢と経済の優れた立地を背景に高い評価を得ている。

オレゴン州にとって日本は昔から重要な貿易相手国であり、その関係は現在も続いているが、従来からの貿易品として代表的であった小麦やその他の農水産物品、木材や住宅関連資材に加え、近年では機械類や化学製品が伸びてきている。

【観光】

オレゴン州は、自然豊かなアメリカの中でも、最も美しい州の一つと言われている。オレゴンコースト、フッド山、コロンビア渓谷など、ダイナミックな海岸線、一年中白い雪をいただく壮大な山々、青い空に優美にそびえ立つ岩々、どこま



マルトノマの滝

でも連なる渓谷という豊かな自然で有名な観光地が多い。また、ゴルフ、スキー、釣りなど、豊かな自然を生かしたアウトドアのアクティビティーも人気がある。

【時差】

日本との時差は 17 時間だが、3 月第 2 日曜日から 11 月最終日曜日まではサマータイムに入り、16 時間となる。日本時間から 17 時間（16 時間）マイナスするとオレゴン州の時間がわかる。

【オレゴン小史】

16 世紀中頃、現在のオレゴン州、ワシントン州、アイダホ州、カナダのブリティッシュ・コロンビア州を含む大陸北西部一帯は「オレゴンテリトリー」と呼ばれていた。本格的な西部開拓が始まったのは 1803 年頃。当時のトーマス・ジェファースン大統領の命により、オレゴン探索のために開拓した小道「オレゴントレイル」は、その後、オレゴンと開拓民を結ぶ重要な街道となった。長い過酷な旅を経て、オレゴンにたどり着いた開拓民には無償で豊穡な土地が与えられたことから、人々はオレゴンを「西のエデン」と呼び、多くの人が移住を決意した。

1818 年にはイギリスとアメリカの共有領土となる。1840 年代に入ると、アメリカ人が組織的に入植。この頃からアメリカはイギリスに領有権放棄を求め、1846

年には両国でオレゴン協定を締結。その後、アメリカの準州となり、1859 年 2 月 14 日、正式な州に昇格した。

1860 年代には牧畜、漁業、農業、林業が発展。川を利用して太平洋へ出る交通が開かれるようになり、流通も盛んになっていった。1870 年代には大陸横断鉄道の開通とともに産業が発達。1883 年にはポートランドまで鉄道が開かれ、魚、穀物、木材をはじめ数多くのオレゴン産物が州外に出荷されるようになった。1930 年以降にはダムが建設され、灌漑用水と低コストの電力が供給されるようになり、オレゴンの産業と人口増加は急速に進んだ。

近年のオレゴンはフロンティア精神と自然を愛する心を受け継ぎ、都市部の便利な生活と豊かな自然との共存を大切に考える魅力的な州として、さらなる発展を続けている。

【オレゴン州のプロフィール】

- 面 積 約 25 万km²
- 人 口 約 420 万人（2020 年）
- 連邦加盟 1859 年 2 月 14 日（33 番目）
- 州 都 Salem（セーラム）
- 主要都市 ポートランド、セーラム、ユージン、グresham
- 州のモットー She Flies with Her Own Wings（1987 年採択）
- 州の愛称 Beaver State（ビーバーステート）
- 姉 妹 県 富山県（このほか、日本の都市とオレゴン州の都市との間で、26 都市（2025 年 6 月現在）が姉妹都市提携を締結している親日的な地域）
- 州 の 花 Oregon Grape（オレゴングレープ、米国北西部海岸地方産のヒイラギナンテンに類する常緑灌木。黒青色の小さな実をつける）
- 州 の 木 Douglas Fir（ダグラスモミ、北米西部産松科の大木で高さ 10m に達する。材質良好で日本ではアメリカ松と称し、建築資材として輸入していた）
- 州の動物 American Beaver（ビーバー）
- 州 の 鳥 Western Meadowlark（ニシマキバドリ）
- 州 の 魚 Chinook Salmon（チヌークサケ、太平洋岸で獲れる大型のサケ。キングサーモンと同種）

ポートランド市



ポートランド市街地

オレゴン州最大の都市であるポートランド市は、エコロジーやリサイクルの先進都市であり、公園、自転車専用レーン、橋、自然と文化が調和する美しい環境都市として知られている。

【位置・地勢】

アメリカ西海岸の貿易、商業の重要な拠点であるポートランド市はオレゴン州北西部に位置し、緯度は稚内市とほぼ同じ。ウィラメット川とコロンビア川の合流点に広がる港湾都市で、市の大部分が平地である。また、ポートランド市のシンボリック存在のフッド山（標高 3,425 m）はポートランド市内から車で 1 時間半くらいの場所に位置する。

◆北緯 45° 31'（札幌 43° 03'） 西経 122° 40'

◆面積 約 346km²

【気候】

夏は雨が少なく快晴が続く。冬は降雨量が多く、晴天が少ない。雪はほとんど降らない。この温暖な気候と降雨量が肥沃で広大な森林と豊かな緑地帯を育てている。平均気温は1月で約 3℃、7月で約 21℃である。また、年間降雨量は 900mm 程度である（札幌は約 1,100mm）。

【市名】

市名の由来にはユニークな話が残されている。合衆国東部のメイン州ポートランドから来たペティグロブと、マサチューセッツ州ボストン出身のラブジョイとが、それぞれの出身地の名前をつけることを主張。意見が分かれ、銅貨を投げてその裏表で決めることになり、ペティグロブが勝ち、ポートランドに決まったと言われている。現在の市街地にあたる場所が区画整理されたのは 1845 年で、1851 年には市制が敷かれ、最初の選挙が行われた。

【市章】

中央の女神は貿易を表し、海神ネプチューンの三叉戟（ほこ）を持ち、右手側の船と共に港で栄える町の将来を示している。左手で指し示した麦束（小麦）



ポートランド市の市章

と森林（木材）は、今でもポートランド市の重要な輸物である。1878 年に最初の市章が制定され、その後数回の改訂を経て、2005 年に現在の市章が制定された。

【歴史】

1804 年にニューイングランドから来たサケ捕獲調査隊が、港としての可能性を発見。1806 年にはウィリアム・クラークとメリーウェザー・ルイスの探検隊が到着したが、実際に定住者が現れたのは 1829 年で、フランス系カナダ人と言われている。

【人口】

オレゴン州最大の都市で、人口は約 63 万人（2023 年現在）。ワシントン州バンクーバーを含めたポートランド都市圏の人口は 240 万人を超える。

【行政】

選挙によって選ばれる市長、12名の市議会議員、1名の市監査役と、市長が任命する市政管理者による、市長・議会制（2025年より。2022年の憲章改正により委員会制から変更。）

【観光】

ポートランドは「バラの都市」という愛称を持つ、全米でも指折りの美しい都市。歴史的名所や博物館、森林公園、庭園など、見どころは多彩。また、オレゴン州及びポートランド市は消費税（売上税）がかからないため、ショッピングも盛んである。主な観光名所は以下のとおり。

- ◆ バラ祭りとバラ園（インターナショナル・ローズ・テスト・ガーデン）……毎年6月頃に全米でも有数の祭りである「ポートランド・ローズ・フェスティバル（バラ祭り）」が開催される。また、バラ園では春から秋にかけて400種類以上のバラが咲き競う。
- ◆ ポートランド日本庭園……1963年開園。平庭、枯山水などの庭園様式で構成されている本格的な日本庭園。
- ◆ ポートランド美術館……世界各国から収集した絵画、彫刻、写真などを展示・所蔵。
- ◆ オレゴン動物園……約200種の動物をより自然に近い環境のなかで観察することができる。
- ◆ オレゴン科学産業博物館（OMSI）……家族で楽しめる大きな科学博物館。アトラクションも豊富。
- ◆ ピトック邸……オレゴン州最大の日刊新聞オレゴン紙の創始者ヘンリー・ピトック氏が1914年に建てたルネサンス様式の豪邸。

【フード&ドリンク】

太平洋とカスケード山脈に囲まれたポートランドは、新鮮な海の幸、山の幸に恵まれた土地。サケ、エビ、カニ、ホタテなどを使ったシーフード料理は特に人気が高い。ビールやワインの醸造も盛んである。特に、ビールは長い歴史のあるブリュワリー・パブ（パブを備えた醸造所）が多数ある。

地元産のオーガニック素材にこだわる消費者が多く、マーケットやレストランでは地元食材がリーズナブルな

価格で消費者に提供されている。ローカルコミュニティにできる限りの利益還元を優先する持続可能な社会に配慮した取組を実践している。

【ショッピング】

数多くのデパート、専門店をはじめ、大規模なショッピング・モール、住宅地に隣接したショッピング・センターなど、多様な商業施設がある。また、3月からクリスマスまでの土日に開催されるフリーマーケット「サタデーマーケット」はポートランドの名物。手作りのアート&クラフトを中心に多くの露店や屋台が並び、毎週末たくさんの人で賑わう。



ポートランド市のショッピング街

【イベント】

毎年6月頃に開催される「ポートランド・ローズ・フェスティバル（バラ祭り）」は、100年以上の歴史を持つポートランド最大のイベント。アメリカ国内外から約200万人もの見物客が訪れる。伝統的なバラのショー、エアショー、熱気球クラシック大会など、多数の関連イベントが開かれるが、一番のハイライトは花のパレードとして全米でも有数の規模を誇る「グランド・フローラル・パレード」。美しい花とハイテク技術を駆使した山車の行列は、ポートランドの初夏の風物詩。

また、9月～10月に行われる「ポートランドマラソン」は、ウォークからフルマラソンまでと競技内容が幅広く、多くの市民に愛されているマラソン大会だ。



ローズ・フェスティバルでのパレード

【交通】

◆電車とバス／トライメットが運行するマックス（MAX）の愛称で親しまれている路面電車LRT（ライトレール・トランジット）は、1986年に最初の路線が開通した。現在、ポートランド市中心街から東のグレシャム、西のヒルズボロを結ぶ「ブルーライン」、市中心街から西のビーバートンとポートランド国際空港を結ぶ「レッドライン」、市中心街からポートランド北部に位置するエキスポセンターに向かう「イエローライン」、市中心街からポートランド南東部に位置するクラカマス・タウンセンターに向かう「グリーンライン」及び市中心街から南部のミルウォーキーに向かう「オレンジライン」の5本の路線を有している。また、同じくトライメットが運行する路線バスは、市内及びその近郊に多くの路線を有し、市民の日常の移動手段として利用されているとともに、市内の見どころにアクセスする際にも便利な乗り物である。この他にも、ポートランド市が運行する路面電車（Street Car）もあり、トライメットと同じ料金システムとなっている。



ポートランド市内を走るマックス

- ◆自転車／ポートランドは全米で最もサイクリングに適した街に選ばれたこともある自転車利用者に優しい街である。例えば、自転車専用車線の幅が広く、車道との境界もはっきりしており、バスや電車にも自転車を持ち込むことができる。
- ◆ポートランド国際空港／カナダ、メキシコ、ドイツなどとの間で国際線が運航している。
- ◆鉄道／ダウンタウンの北側にあるユニオン・ステーションにアムトラックの3種類の長距離列車が発着している。1896年に建てられたユニオン駅は45mの時計塔で有名。
- ◆高速道路／多数の州を貫通する巨大な高速道路5号線と84号線はポートランドで交わる。5号線については、北はカナダから南はメキシコまで、シアトル、サクラメント、ロサンゼルス、サンディエゴの各都市を経てアメリカ西海岸を結ぶ。84号線はポートランドが起点となり、ソルトレイクシティを経由して中西部、東海岸へと延びている。

【港湾】

ポートランド港は太平洋岸から約170km内陸に位置する西海岸最大級の港である。1980年に千葉港と姉妹港提携を締結した。

【ポートランドの姉妹都市】

- 1959 年 札幌（日本）
- 1983 年 グアダハラ（メキシコ）
- 1987 年 蔚山（大韓民国）
- 1987 年 アシュケロン（イスラエル）
- 1988 年 蘇州（中華人民共和国）
- 1988 年 高雄（台湾）
- 1988 年 ハバロフスク（ロシア）
- 1991 年 ムタレ（ジンバブエ）
- 2003 年 ボローニャ（イタリア）

【ポートランドの友好都市】

- 2022 年 リヴィウ（ウクライナ）

【関連ホームページ】

- ◆ポートランド市（英語）
<https://www.portlandoregon.gov/>
- ◆ポートランド観光協会（日本語あり）
<https://www.travelportland.com/>
- ◆アメリカ合衆国国勢調査局（英語）
<https://www.census.gov/>



市役所新庁舎の女神像

資料編

盟約書、決議文、合意書

【姉妹都市提携に関する盟約書】

ポートランド市と札幌市との間における 姉妹都市提携に関する盟約

アメリカ合衆国オレゴン州ポートランド市と日本国北海道札幌市とは、相互に産業・経済・文化の交流を図るとともに両市の友好を深めることを念願し、併せてアメリカ合衆国と日本国との親善を促進し、ひいてはこれが世界平和に貢献する所以であることを確信し、ここに両市が姉妹都市として提携することを盟約する。

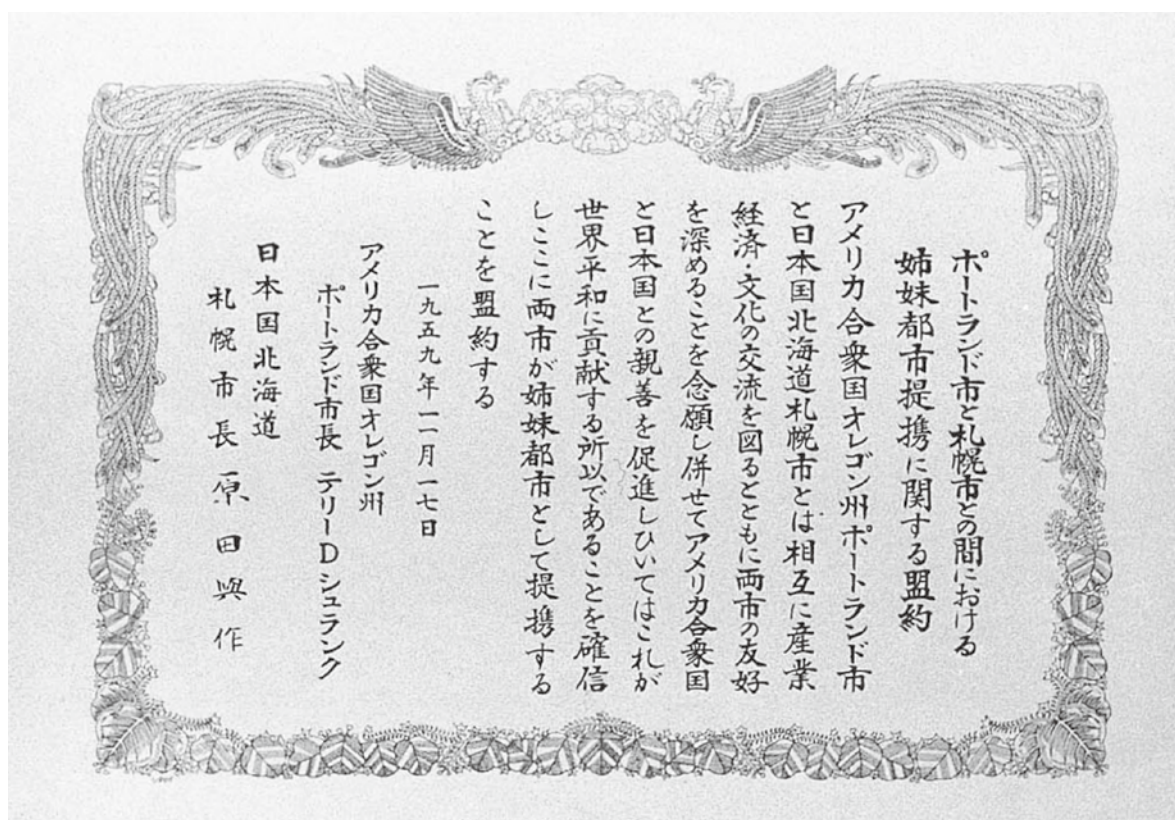
1959 年 11 月 17 日

アメリカ合衆国オレゴン州

ポートランド市長 テリー D. シュランク

日本国北海道

札幌市長 原田 興作

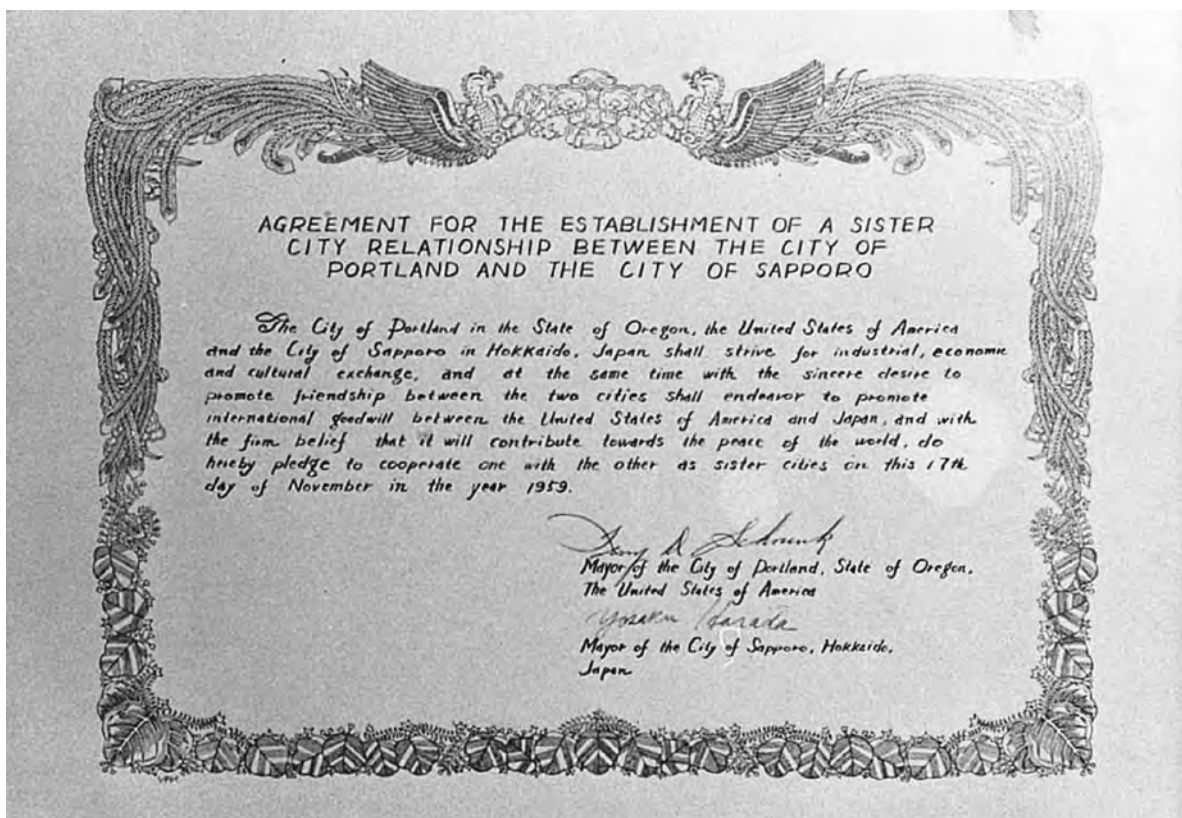


AGREEMENT FOR THE ESTABLISHMENT OF A SISTER CITY RELATIONSHIP BETWEEN THE CITY OF PORTLAND AND THE CITY OF SAPPORO

The City of Portland in the State of Oregon, the United States of America and the City of Sapporo in Hokkaido, Japan shall strive for industrial, economic and cultural exchange, and at the same time with the sincere desire to promote friendship between the two cities shall endeavor to promote international goodwill between the United States of America and Japan, and with the firm belief that it will contribute towards the peace of the world, do hereby pledge to cooperate one with the other as sister cities on this 17th day of November in the year 1959.

Mayor of the City of Portland,
State of Oregon,
The United States of America
Terry D. Schrunck

Mayor of the City of Sapporo,
Hokkaido, Japan
Yosaku Harada



札幌市議会 ポートランド市議会 決議文

決議案第1号

札幌市とポートランド市との間における姉妹都市
提携の促進に関する決議

国際間における都市提携の推進が、外国都市市民相互の友好を深め、都市相互の発展に寄与し、ひいてはこれが、国際間の親善と平和の促進に貢献する所以に鑑み、本市がアメリカ合衆国オレゴン州ポートランド市との間に姉妹都市提携に関する盟約を結ぶに至ったことは極めて意義深いものがある。

よって、本市議会はここに決議を行い、この都市提携が、全市民の理解と協力のもとに推進されるべきことを確認するとともに、今後本市とポートランド市との間に教育、文化、産業、経済の交流が積極的かつ、永続的にすすめられ、もって両市が一層繁栄し、両市民の友好関係がますます強化され、ひいてはこのことが世界平和の確立に大きく寄与することを期待するものである。

右決議する。

昭和 35 年2月8日

札 幌 市 議 会

決議第 28194 号

国際間の理解は世界の平和と繁栄にとって欠くべからざるものであり、そしてかかる理解の推進はわが国民においてもまた他国民においても必須のことであるがゆえに、また

ポートランド市は太平洋における合衆国側の主要な港として、太平洋の彼岸に所在する都市との間に長い間にわたって恵みある貿易関係を続けてきたところであり、そしてその貿易関係は当市およびオレゴン州、さらにアメリカ合衆国と太平洋西岸諸都市および諸国との双方に裨益せんがため助長、推進さるべきであるがゆえに、また

日本国北海道札幌市は、オレゴン州ポートランド市と同様の大きさであり、同様の気候と地理的条件に恵まれ同様の目的を持つ現代的な発展都市である。されば、札幌市とポートランド市の都市提携は、両市の市民が目標とし強く願う相互の理解と共感を増進せしめ、そして両市市民の生活を豊かなものとするがゆえに、また

札幌市および市長原田興作殿は、オレゴン州ポートランド市とこの姉妹都市提携を樹立することを応諾する意を示され、かくして原田市長およびシュランク市長は昭和 34 年 11 月 17 日当提携樹立の盟約を行ったがゆえに、さればこそ、ここにオレゴン州ポートランド市議会はこれによりアメリカ合衆国オレゴン州ポートランド市と日本国北海道札幌市との間に姉妹都市提携が樹立されたことを決議し、またさらに

ポートランド市民に代り、札幌市に友好と善意の手をさしのべて産業、経済、文化の交流を図り、またこれに伴う諸企画を推進することを決議し、またさらに

ポートランド市とその市民は札幌市とポートランド市の友好関係を促進することを心から希求し、またわれわれ国民の間において如上の善意と理解が世界の平和に寄与するものであることを確信して、国際間の善意を促進するため努力することを決議し、さらにまた

この決議の正文書1通を日本国北海道札幌市原田市長に送付するよう市監査役に指示する決議を行う。昭和 34 年 12 月 24 日市議会において可決。

ポートランド市長	テリー D. シュランク
総務委員	スタンリー W. アール
財務委員	オーマンド R. ビーン
公営企業委員	マーク A. グレイスン
公共事業委員	ウィリアム A. ボウズ
ポートランド市監査役	レイ・スミス

RESOLUTION No.28194

WHEREAS international understanding is indispensable to world peace and prosperity, and it is essential to develop such understanding in our own people as well as in the people of other countries, and

WHEREAS the City of Portland, as a major port of the United States for the Pacific Ocean, has long had beneficial trade relations with the cities located on the other side of the Pacific, which trade relations should be fostered and strengthened for the mutual benefit of this city, the State of Oregon, and the United States of America and of the cities and nations on the west coast of the Pacific, and

WHEREAS the City of Sapporo in Hokkaido, Japan, is a modern and progressive city similar in size to the City of Portland, Oregon, with similar climate, geographical advantages, and similar objectives to the City of Portland, so that affiliation between the City of Sapporo and the City of Portland will bring to both cities increased richness of comprehension and of sympathy with the desires and objectives of the citizens of these cities, which must enrich the lives of their citizens, and

WHEREAS the city government and the Hon. Yosaku Harada, Mayor of the City of Sapporo, have indicated their willingness to establish such a sister city relationship with the City of Portland, Oregon, and Mayor Harada and Mayor Schrunk agreed on November 17, 1959, upon the establishment of such a relationship ; therefore, be it

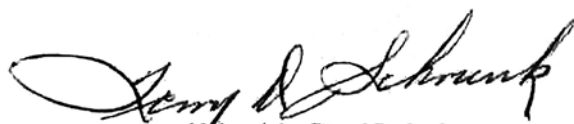
RESOLVED by the Council of the City of Portland, Oregon that a sister city relationship hereby is established between the City of Portland, Oregon, in the United States of America and the City of Sapporo in Hokkaido, Japan, and be it

FURTHER RESOLVED that on behalf of the citizens of the City of Portland the hand of friendship and goodwill is extended to the City of Sapporo for industrial, economic and cultural exchange, and to promote projects pertaining thereto, and be it

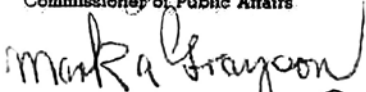
FURTHER RESOLVED that the City of Portland and its citizens sincerely desire to promote friendship between the City of Sapporo and the City of Portland and will endeavor to promote international goodwill between our nations with the firm belief that such goodwill and understanding will contribute to the peace of the world, and be it.

FURTHER RESOLVED that the City Auditor is directed to send a certified copy of this resolution to Mayor Harada of Sapporo in Hokkaido, Japan.

Adopted by the Council, December 24, 1959.

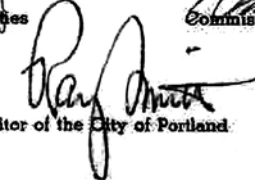

Mayor of the City of Portland


Commissioner of Public Affairs


Commissioner of Public Utilities


Commissioner of Finance


Commissioner of Public Works


Auditor of the City of Portland

日本国札幌市とアメリカ合衆国ポートランド市と中華人民共和国 瀋陽市の経済、技術、文化の友好交流及び協力に関する合意書

1984年6月24日 於：瀋陽市

札幌市とポートランド市と瀋陽市の3市長は1984年6月24日瀋陽市で友好的に会合し、3市は友好と平等互恵の基盤に立って、3市間の経済、貿易、科学、技術、文化、教育、体育等の友好交流を積極的に発展させ、相互理解と親善を深め、3市の繁栄に貢献することに合意する。

本書は、日本語、英語、中国語で作成され、同じ効力を有する。

日本国	アメリカ合衆国	中華人民共和国
札幌市長	ポートランド市長	瀋陽市長
板垣武四	フランシス J. アイバンシー	李 長 春

経済、技術、文化の分野における友好交流及び協力

1986年6月28日 於：札幌市

札幌市、ポートランド市、ミュンヘン市および瀋陽市の市長と代表は1986年6月28日札幌市で会し、友好と平等互恵の基盤に立って、4市間の経済、科学、技術、芸術、体育、教育等の友好交流を積極的に発展させ、相互理解と親善を深め、4市の繁栄に貢献することをここに念願するものである。

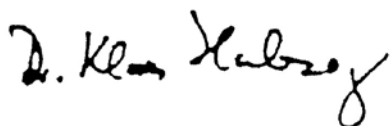
日本国札幌市長

板垣武四

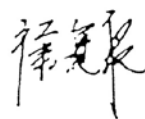
アメリカ合衆国
ポートランド市長



ドイツ連邦共和国ミュンヘン市代表



中華人民共和国
瀋陽市代表



札幌市、ポートランド市、ミュンヘン市及び瀋陽市、 国際親善ジュニアスポーツ交流代表者会議に関する確認書

札幌市、ポートランド市、ミュンヘン市及び瀋陽市の代表者は、スポーツを通じ、青少年の健やかな育成を目指すと共に、青少年の諸外国での見聞を広め、重ねて4都市間の親善を図るため、1984年10月6日、札幌市で会合し下記事項について確認をした。

記

1. 1985 年に関する交流の方針

- (1) 開催期日 瀋陽市で開催される第2回北方都市会議の会期(1985年9月19日～22日)を目どとする。
- (2) 開催都市 瀋陽市
- (3) 参加都市 札幌市、ポートランド市、ミュンヘン市、瀋陽市
- (4) 参加対象 12歳～14歳の少年(男子)
- (5) 競技種目 サッカー
- (6) 費用 瀋陽市までの旅費は参加都市の負担とする。滞在費は瀋陽市で負担する。
- (7) 役員・選手 20人以内とする。

2. 1986 年以降に関する交流の方針

- (1) 開催期日 毎年開催することとし、その前年の開催都市において、各都市代表者により協議する。
- (2) 開催都市 別表のとおり
- (3) 参加都市 札幌市、ポートランド市、ミュンヘン市、瀋陽市
- (4) 参加対象 12歳～14歳の中学生レベルで位置づける。
- (5) 競技種目 その前年の開催都市において、各都市代表により協議する。
- (6) 費用 開催都市までの旅費は参加都市の負担とする。滞在費は開催都市の負担とする。
- (7) 役員・選手 20人以内とする。

3. その他

上記事項を各都市で検討し、結果を札幌市に報告することとする。

本書は、日本語・英語・中国語で作成する。

1984年10月7日

札幌市教育長	ポートランド市カスケード・ラン・オフ理事
遠藤 高志	トリシア・ノール

ミュンヘン市スポーツ局長	瀋陽市体育委員会秘書長
エルヴィン・クフナー	呂 順興

札幌市・ポートランド市姉妹都市提携 45 周年を記念した 姉妹都市提携に関する合意書

日本国札幌市とアメリカ合衆国オレゴン州ポートランド市との 姉妹都市提携合意書

背 景

1. 世界中の都市の間で国際理解を深めていくことを目指し、ドワイト D. アイゼンハワー大統領によって姉妹都市プログラムが策定された。
2. ポートランド市民および札幌市民は、ともに、姉妹都市交流を通じ、お互いに学び合うことを誓った。
3. 1959 年 11 月 17 日、札幌市とポートランド市は、両市間の友好関係を促進するために、姉妹都市提携を結んだ。
4. この調印は、双方の都市にとって初めての姉妹都市提携であった。
5. 札幌市とポートランド市は、経済、環境、文化および教育の分野で共通の価値観と関心を有しており、このことが長年にわたる多くのプロジェクトや交流の実現につながり、ひいては、両市および両市民の関係をより密接にすることに寄与した。
6. 札幌市とポートランド市は、この素晴らしい姉妹都市関係の 45 周年を祝うため、ここポートランド市に集い、この意義ある関係を将来に向けてさらに強固なものにするために改めて相互に努力していくことを誓う。

合 意

上記をふまえ、札幌市とポートランド市は、以下の重要な姉妹都市交流促進の支援を行うことを改めて誓う。

札幌市民およびポートランド市民が、今後も経済、教育、文化等の交流に参加することを奨励する。

札幌姉妹都市協会およびポートランド・札幌姉妹都市協会など、姉妹都市関係推進のための活動を行う組織を支援する。

上記の証として、札幌市長およびポートランド市長は、2004 年 6 月 11 日その名において本姉妹都市提携合意書を作成した。

上田文雄

日本国
札幌市長
上 田 文 雄

Jim Frouin

アメリカ合衆国オレゴン州
ポートランド市長
ベラ・カッパ

札幌市とポートランド市との間における 姉妹都市提携に関する合意書

日本国札幌市とアメリカ合衆国オレゴン州ポートランド市とは、相互に産業、経済、文化の交流を図るとともに両市の友好を深めることを念願し、併せて日本国とアメリカ合衆国の親善を促進し、ひいてはこれが世界平和に貢献する所以であることを確信し、1959 年 11 月 17 日、両市は姉妹都市として提携した。以来、経済、文化、スポーツ、教育など幅広い分野において、市民交流を基礎とした数多くの交流が行われ、両市及び両市民の友好関係の発展に寄与してきた。

札幌市とポートランド市は、姉妹都市提携 45 周年をここ札幌で祝うに際し、この意義ある関係を将来に向けてさらに強固なものにするため、次の事項について合意し、その実現に努めていくことを誓うものとする。

1. 両市は、相互に産業、経済、文化の交流を図り、両市の友好を深めるといふ姉妹都市提携の理念を引き続き具現化するため、両市の特性を生かした取り組みに一層努めるものとする。

2. 札幌市民及びポートランド市民が、今後も幅広い分野で交流に携わることができるよう、両市は市民の姉妹都市交流への参加を奨励し、その裾野の拡大を引き続き目指すものとする。

3. 特に、札幌姉妹都市協会及びポートランド・札幌姉妹都市協会に代表される、姉妹都市交流の推進のための組織への支援を通じて、市民交流が主体の姉妹都市交流が促進されるよう努めるものとする。

上記の証として、札幌市長およびポートランド市長は、2005 年 2 月 7 日その名において本姉妹都市提携に関する合意書を作成した。

上田文雄

日本国
札幌市長
上 田 文 雄

Jim Frouin

アメリカ合衆国オレゴン州
ポートランド市長
トム・ボッター

札幌市・ポートランド市 姉妹都市提携再調印に係る合意書

ポートランド・札幌 姉妹都市提携 再調印に係る合意書

アメリカ合衆国オレゴン州ポートランド市と日本国北海道札幌市は、50年にわたる産業、経済及び文化の交流を通じて築き上げられた名高く、かけがえのない友情の絆をここに祝い、銘記する。両市は、アメリカ合衆国と日本国における友好と親善を、今後も促進していくことを誓う。この長い年月の貴重な協力関係と、相互に尊重する姿勢により、ポートランド市はアメリカ人が最も住みたい街に、札幌市は日本で最も魅力的な街にそれぞれ発展してきた。両市は、今後も共に協力し、学び合いながら経済的繁栄及び持続可能な社会と環境を構築するという共通の目的の実現にさらに近づくとともに、より良い世界市民が住む都市として成長していくことを確信する。2009年6月5日、姉妹都市として互いに協力していくことを、ここに改めて確認し、誓約する。

RENEWED AGREEMENT IN THE CONTINUING AND GROWING RELATIONSHIP BETWEEN THE CITY OF PORTLAND AND THE CITY OF SAPPORO

The City of Portland in the State of Oregon, the United States of America and the City of Sapporo in Hokkaido, Japan, commemorate a celebrated and treasured bond of friendship built upon fifty years of industrial, economic and cultural exchange. The two cities commit to continue promoting goodwill between the United States of America and Japan. In the process of continuing our valued tradition of collaboration and mutual appreciation, Portland has achieved acclaim as one of the United States' s greatest places to live and Sapporo has developed as Japan' s most attractive city as well. We believe that, by working together, we will move ever closer to realizing our shared goals of economic prosperity and social and environmental sustainability while learning about each other, which leads the cities to being better citizens of the world. We hereby renew and repledge to cooperate with one another as sister cities on this 5th day of June in the year 2009.



札幌市・ポートランド市「創造交流」宣言

札幌市・ポートランド市 「創造交流」宣言

1959年の姉妹都市提携から55年、札幌市とポートランド市は、充実した交流を通じて、かけがえない友情を築き上げるとともに、互いに多くを学び、高めあってきた。

両市は、姉妹都市の名にふさわしく多くの似た特徴を持ち、それゆえに、両市の交流は、互いの発展にも大きく寄与してきた。

今日、札幌市における芸術・文化の重要な創造拠点である「芸術の森」において、両市は新たな誓いを立てる。

まちづくりにおいて最も重要なことは、市民自治、市民の主体的なまちづくり活動である。

そして、その市民が、文化芸術の表現に代表される多様な創造性を育つことは、魅力的なまちづくりに大きく寄与し、また、それぞれの生活も充実させる。

これまで、両市は、市民の一人一人が創造性を発揮しうるまち、「創造都市」を目指し、あるいは実現してきた。

今後、両市は、互いに学びあい、協力しながら、市民の創造性を核としたまちづくりを推進し、市民が創造性を発揮しながら心豊かに生活できる創造都市として、より一層成長していくことを、ここに誓う。

2014年9月5日

上田文雄

日本国北海道
札幌市長
上田 文雄

Charlie Hale

アメリカ合衆国オレゴン州
ポートランド市長
チャーリー・ヘイルズ

Sapporo-Portland Declaration of Creative Exchange

Through the fruitful exchanges carried out between the City of Sapporo and the City of Portland over these 55 years since the founding of our sister city affiliation in 1959, our cities have built up an irreplaceable friendship while coming to learn much from each other and support one another's growth.

As is fitting of the title "sister cities", our two cities exhibit many similarities. It is because of this that exchanges between our cities have come to make great contributions to our mutual development.

Today, here at the Sapporo Art Park which serves as a central hub for culture and the arts in Sapporo, our two cities pledge to make a new commitment.

Most important to city development are the autonomy and self-driven initiative of citizens.

These citizens, possessing a colorful spectrum of creativity taking form in artistic and cultural expression, markedly contribute to the development of a more attractive city whilst fulfilling their own lifestyles.

Thus far our cities have aimed to become, and, more specifically, have achieved becoming "creative cities" which take full advantage of the creative potential of each and every citizen.

We, the City of Sapporo and the City of Portland, hereby vow to continue learning from one another and cooperating with one another in promoting city development with citizen creativity at its core, and, in harnessing this citizen creativity as creative cities in which citizens may lead enriched lives, to further the prosperous development of both our cities.

September 5, 2014

Charlie Hale

Charlie Hale
Mayor of the City of Portland,
State of Oregon,
United States of America

上田文雄

Fumio Ueda
Mayor of the City of Sapporo,
Hokkaido, Japan

姉妹提携団体一覧

No.	提携年月	札幌側団体名	ポートランド側団体名
1	1960年 4月	北海道大学交響楽団	ポートランド州立大学音楽部
2	1960年 5月	東ロータリークラブ	北ポートランドロータリークラブ
3	1960年 9月	全日本写真連盟札幌支部	オレゴンカメラクラブ
4	1961年 6月	全日本精覚流家元直門北海道支部	オレゴン料理長協会
5	1962年 1月	札幌エスペラント会	ポートランド世界理解委員会
6	1962年 4月	北海道札幌旭丘高校	ジェファーソン高校
7	1962年 12月	札幌中央ライオンズクラブ	ダウントウンライオンズクラブ
8	1963年 10月	聖マーガレット教会	セントポール教会
9	1963年 11月	北海道札幌山の手高校	オレゴンエписコパルススクール
10	1963年 12月	札幌市医師会	マルトノーマ群医師会
11	1964年 2月	札幌市立南小学校	メリーズベル小学校
12	1964年 3月	日本キリスト教会月寒教会	第一コングリゲーション教会
13	1964年 4月	クリスチャン文書伝導団	良書と聖書普及会
14	1964年 9月	札幌婦人団体連絡協議会	ポートランド婦人団体連合会
15	1964年 10月	札幌歯科医師会	マルトノーマ群歯科医師会
16	1964年 10月	札幌市立真駒内小学校	クレストン小学校
17	1964年 10月	札幌市立琴似小学校	エインズワース小学校
18	1964年 11月	北海道札幌西高校	ウイルソン高校
19	1965年 1月	北海道札幌新川小学校	ヤングサン校
20	1965年 2月	北海道日米協会	オレゴン日米協会
21	1965年 3月	日本キリスト教会北光教会	ノースミンスター教会
22	1965年 3月	北海道札幌月寒高校	レイノルズ高校
23	1965年 4月	札幌市立幌西小学校	ジョン・ジャコブ・アスター小学校
24	1965年 4月	手稲養護学校	ホラディーセンター
25	1965年 4月	肢体不自由児総合療育センター	シュライナーズ肢体不自由児病院
26	1965年 4月	パークホテル	ベンソンホテル
27	1965年 5月	ローヤルホテル	ポートランド・ヒルトンホテル
28	1965年 5月	北海道文教大学付属明清高校	セント・メアリーズ高校
29	1965年 5月	北星学園大学	ルイス・アンド・クラーク大学
30	1965年 10月	日本電信電話（株）札幌支店	ノースウエストベル社
31	1965年 12月	イケバナインターナショナル 札幌支部	イケバナインターナショナル ポートランド支部
32	1966年 9月	みなみ幼稚園	ホリールード校
33	1966年 9月	ホクレン農業共同組合連合会	パシフィックサプライ・コーポレイティブ
34	1966年 9月	草和会	ウィラメットアレンジャーズギルド
35	1967年 2月	札幌市立月寒小学校	レント校
36	1967年 2月	国際ビューティーサロンひぐち美容室	マクレイ兄弟美容院
37	1967年 3月	日本キリスト教会札幌桑園教会	聖マルコ教会
38	1967年 6月	札幌市立柏丘中学校	ウェストシルバン校
39	1967年 6月	北海道札幌東高校	グラント高校
40	1967年 10月	札幌山岳会	クラグラッツ山岳会
41	1968年 10月	札幌青年会議所	ポートランド青年会議所
42	1969年 8月	札幌市立手稲東小学校	アラメダ小学校
43	1970年 2月	札幌市立南郷小学校	アトキンソン小学校
44	1971年 4月	札幌ゾントクラブ	ポートランドゾントクラブ
45	1971年 6月	札幌消費者協会	オレゴン消費者リーグ
46	1972年 1月	喫茶ウエスト	喫茶ジェードウエスト
47	1972年 2月	札幌アーチェリー協会	クイバーアトラーズアーチェリークラブ
48	1972年 2月	札幌ゴルフ倶楽部輪厚コース	ポートランドゴルフクラブ
49	1972年 6月	四番街商店街	モール 205
50	1972年 12月	北海道大学	ポートランド州立大学

No.	提携年月	札幌側団体名	ポートランド側団体名
51	1972年 12月	北海道 YMCA	ポートランド YMCA
52	1972年 12月	三ッ輪航空サービス	アズマノ・トラベル・サービス
53	1973年 8月	北海道大学歯学部	オレゴン大学歯学部
54	1973年 12月	嵯峨御流北海道司所	嵯峨御流北米司所
55	1975年 1月	北海道札幌北陵高校	リンカーン高校
56	1975年 5月	北海道テレビ放送(株)	フィッシャーズ・ブレンド局
57	1976年 4月	日本アマチュア無線連盟北海道事務局	ポートランドアマチュア無線クラブ
58	1976年 7月	山本建築設計事務所	ラッド・ヨドガワ・マッカートン建築会社
59	1976年 12月	札幌市立新川中央小学校	チーフ・ジョゼフ校
60	1977年 1月	北海道札幌工業高校	ベンソン工業高校
61	1977年 5月	北海道放送(株)	KGW AM-TV
62	1977年 10月	天政	ブッシュガーデン
63	1978年 4月	若菜会	みやび会
64	1979年 8月	円山動物園	ワシントン・パーク動物園
65	1979年 8月	北区連合町内運営協議会	北ポートランド近隣協会
66	1979年 11月	札幌三信倉庫	ルディ・ウィルヘルム倉庫
67	1979年 11月	ニューフラワー美容室・クニ美容室	ゲリーラッキー美容室
68	1981年 8月	札幌草月会	ポートランド草月会
69	1982年 6月	国際ソロプチミスト	国際ソロプチミスト・ポートランド
70	1982年 6月	ガールスカウト北海道支部	コロンビア・リバー・ガールスカウト
71	1982年 6月	札幌市立向陵中学校	バーモント中学校
72	1982年 6月	札幌市立もみじ台南中学校	マーカム中学校(現:ジャクソン中学校)
73	1982年 6月	札幌市立手稲東中学校	ファーンウッド中学校
74	1983年 6月	札幌市立澄川南小学校	キャピタルヒル校
75	1983年 8月	札幌市立北九条小学校	バーノン小学校
76	1983年 8月	札幌市立篠路中学校	ウィンタカー中学校
77	1984年 9月	北海道札幌丘珠高校	マーシャル高校
78	1984年 9月	札幌花き地方卸売市場	オレゴン花き生産者協会
79	1984年 11月	清田・北野地区町内会連合会	ウエスト・ノースウエスト近隣協会
80	1984年 11月	札幌いづみ幼稚園	ヘイハースト小学校付属幼稚園
81	1985年 6月	市立札幌病院	グッド・サマリタン・ホスピタル
82	1985年 6月	石王写真産業(株)	サンデーズカメラストア
83	1985年 6月	エフエム北海道	KM J K 107 FM
84	1985年 6月	北海道デザイナー専門学校	オレゴン・スクール・オブ・アート・アンド・クラフト
85	1985年 8月	札幌市立札幌中学校	マウント・テーパー校
86	1986年 12月	白石区ふるさと会	サウス・イースト・アップリフト・ネイバーフッド・プログラム
87	1986年 12月	札幌市立厚別西小学校	ジョン・ウェットン小学校
88	1987年 1月	日本ボーイスカウト札幌地区	コロンビアパシフィック連盟
89	1987年 2月	琴似ルーテル教会	聖ジェームズルーテル教会
90	1988年 8月	札幌市立西岡中学校	ハリエット・タブマン中学校
91	1988年 9月	札幌市立北の沢小学校	ウィリアム・ナイト小学校
92	1989年 6月	真駒内ロータリークラブ	東ポートランドロータリークラブ
93	1991年 1月	(株)濱建	スナイダー・ルーフィング・カンパニー
94	1991年 6月	札幌まるやまライオンズクラブ	ベンサム・ライオンズクラブ
95	1991年 7月	札幌市立白楊小学校	スイットン小学校
96	1992年 5月	北海道札幌開成高校	クリーブランド高校
97	1992年 10月	北海道新聞社	オレゴニアン社
98	1994年 8月	北海道電力	ポートランド電力
99	2005年11月1日	北海道札幌山の手高校	セントラルハイスクール
100	2009年11月1日	札幌市立宮の森小学校	リッチモンド小学校
101	2015年 7月	北海道情報大学	ポートランド州立大学
102	2019年 9月	北海道市立大学	Pacific Northwest College of Art (PNCA)
103	2023年 5月	北海学園大学	ポートランド州立大学

※ 団体名は、いずれも提携当時のものである。

主な姉妹都市関係寄贈品及び施設



・ベンソンの水飲み

ポートランド市内各所に置かれている水飲みのレプリカで、大通公園西2丁目に設置された。60周年時に改修された。



・石灯ろう

元小樽区長である金子元三郎氏の旧邸から譲り受けた御影石造りの五重石灯ろうで、昭和38年に札幌市がポートランド市に寄贈した。



・ポートランド広場（幌平橋歩道橋部）

提携35周年を記念して名付けられた国際広場。ポートランドを紹介する情報板や、同市から寄贈された金属彫刻「サーモンリバー」（リー・ケリー作）を設置。

・音を奏でる彫刻

札幌市の寄付金により、ポートランド在住の彫刻家が制作した、風が吹くと音が出る彫刻。

○ 主な姉妹都市関係寄贈品及び施設一覧

札幌→ポートランド		
寄贈年	品名	施設・展示場所
1963・1977年 (昭和38・52年)	ライラック苗木	
1963年 (昭和38年)	石灯ろう	ワシントン公園内 日本庭園
1968年 (昭和43年)	オジロワシ (1羽)	ワシントン公園動物園
1969年 (昭和44年)	ポートランドの森 (姉妹提携10周年記念)	旭山記念公園植樹
1971・1974年 (昭和46・49年)	エゾタヌキ (2頭)	ワシントン公園動物園
1989年 (平成元年)	梵鐘 彫刻 (姉妹提携30周年記念)	オレゴン・コンベンションセンター トム・マッコール・ウォーターフロントパーク
1994年 (平成6年)	ポートランド広場の設置 (姉妹提携35周年記念)	幌平橋の歩道橋スペース
2009年 (平成21年)	サクラ (姉妹提携50周年記念)	ワシントン公園内 日本庭園
2019年 (令和元年)	サイネージ (姉妹提携60周年記念)	オレゴン・コンベンションセンター

ポートランド→札幌		
寄贈年	品名	施設・展示場所
1959年・1962年 1963年・1971年	パラの株	中島公園(百花園)
1960年 (昭和35年)	オレゴン松苗木	植物園
1966年 (昭和41年)	児童遊具 (20点)	中島公園(公園入口) 大通公園(7丁目)
1966年 (昭和41年)	ベンソンの水飲み	大通公園(2丁目)
1973～1974年 (昭和48・49年)	ビーバー(1対)	円山動物園
1979年 (昭和54年)	アメリカ黒熊(2頭) (姉妹提携20周年記念)	円山動物園
1984年 (昭和59年)	ネイティブアメリカンの陶製仮面 (姉妹提携25周年記念)	
1989年 (平成元年)	ログハウス・パビリオン女神像ポート ランディア(姉妹提携30周年記念)	札幌芸術の森
1994年 (平成6年)	彫刻 (姉妹提携35周年記念)	幌平橋のポートランド・ スクエア(設置は翌年)
2009年 (平成21年)	アメリカヤマボウシ (姉妹提携50周年記念)	中島公園(豊平館前)
2019年 (令和元年)	雨水浸透型花壇ピースランタン(平 和の燈籠)(姉妹提携60周年記念)	円山公園 中島公園(日本庭園)

姉妹都市活動受賞一覧

受賞年	賞 名	
1963年 (昭和38年)	世界姉妹都市コンテスト	「都市の部」努力賞
1966年 (昭和41年)	世界姉妹都市コンテスト	「都市の部」最優秀賞
1967年 (昭和42年)	世界姉妹都市コンテスト	「都市の部」最優秀賞
1968年 (昭和43年)	世界姉妹都市コンテスト	「都市の部」最優秀賞
1969年 (昭和44年)	世界姉妹都市コンテスト	「都市の部」努力賞
1970年 (昭和45年)	世界姉妹都市コンテスト	「団体の部」最優秀賞 北海道大学～ポートランド州立大学
1971年 (昭和46年)	世界姉妹都市コンテスト	国際姉妹都市賞
1972年 (昭和47年)	世界姉妹都市コンテスト	最優秀企画賞
1974年 (昭和49年)	世界姉妹都市コンテスト	「ビジネス・プロフェッショナル交換部門」、「教育交流部門」で最優秀賞
1983年 (昭和58年)	世界姉妹都市コンテスト	青少年プログラム優秀賞
1988年 (昭和63年)	世界姉妹都市コンテスト	「特別業績賞」受賞
1989年 (平成元年)	姉妹都市交流への功績を認められ、札幌姉妹都市協会が日本国外務大臣賞を受賞	
2004年 (平成16年)	日米交流の増進への顕著な功績が認められ、ポートランドー札幌姉妹都市協会が、日米交流150周年記念外務大臣表彰を受賞	



札幌姉妹都市協会に贈られた外務大臣からの表彰状



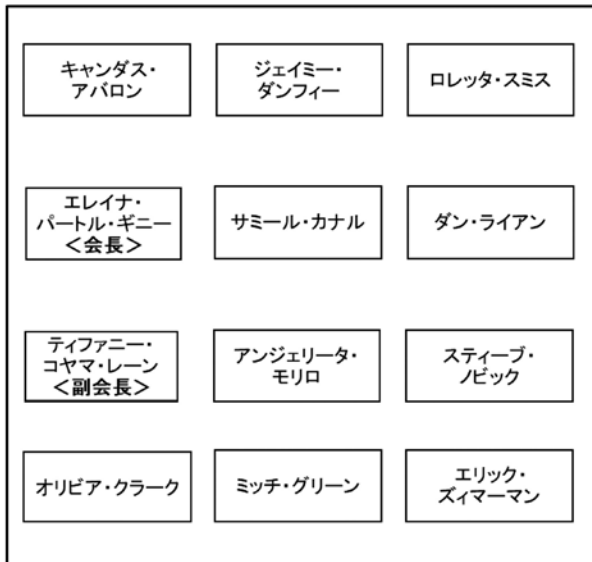
故板垣市長に贈られた国際姉妹都市協会からの表彰状

ポートランド市機構図・歴代ポートランド市長

○ ポートランド市機構図

2025年2月現在

市議会

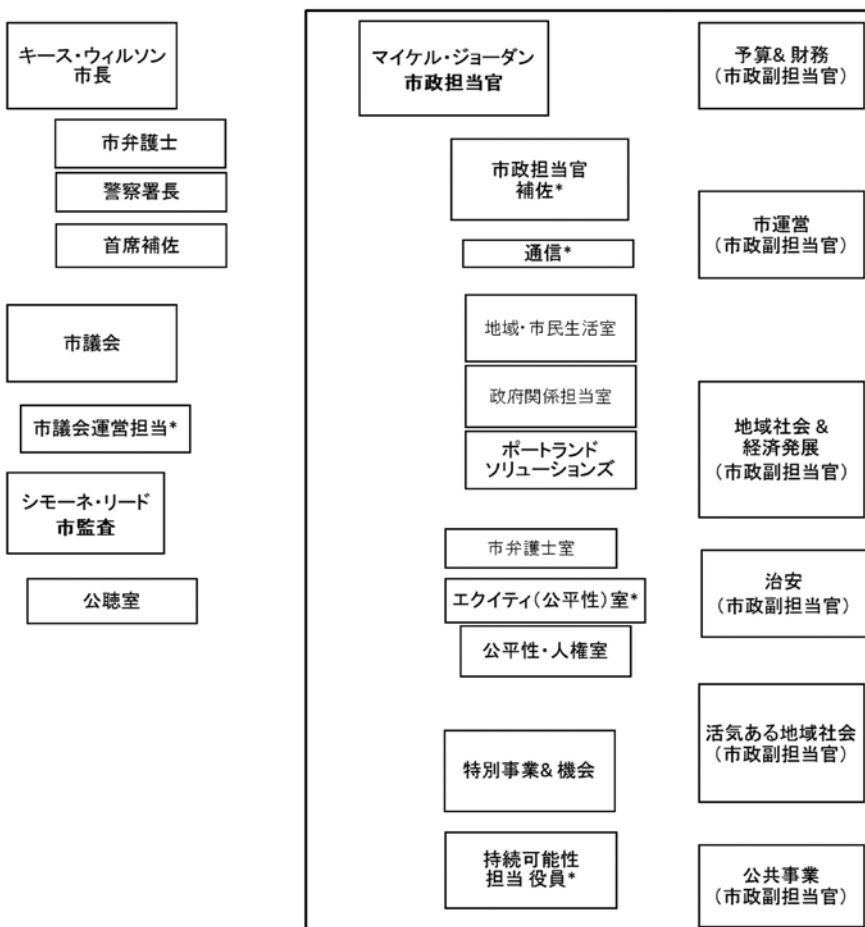


キース・ウィルソン
市長

マイケル・ジョーダン
市政担当官

シモーネ・リード
市監査

リーダーシップチーム



○ 歴代ポートランド市長（姉妹都市提携以降）

市長名	在職期間
テリー D. シュランク	1957 年（昭和 32 年）1 月 ～ 1973 年（昭和 48 年）1 月
ニール・ゴールドシュミット	1973 年（昭和 48 年）1 月 ～ 1979 年（昭和 54 年）8 月
コニー・マックレディ	1979 年（昭和 54 年）9 月 ～ 1981 年（昭和 56 年）1 月
フランシス J. アイバンシー	1981 年（昭和 56 年）1 月 ～ 1985 年（昭和 60 年）1 月
J.E. バッド・クラーク	1985 年（昭和 60 年）1 月 ～ 1993 年（平成 5 年）12 月
ベラ・カツ	1994 年（平成 6 年）1 月 ～ 2004 年（平成 16 年）12 月
トム・ポッター	2005 年（平成 17 年）1 月 ～ 2008 年（平成 20 年）12 月
サム・アダムス	2009 年（平成 21 年）1 月 ～ 2012 年（平成 24 年）12 月
チャーリー・ヘイルズ	2013 年（平成 25 年）1 月 ～ 2016 年（平成 28 年）12 月
テッド・ウィーラー	2017 年（平成 29 年）1 月 ～ 2024 年（令和 6 年）12 月
キース・ウィルソン	2025 年（令和 7 年）1 月～

札幌・ポートランド姉妹都市提携65年のあゆみ

発行年月／ 令和7年（2025年）6月

発 行／ 札幌市総務局国際部

札幌市中央区北1条西2丁目

TEL：(011) 211-2032

制作協力／ 公益財団法人札幌国際プラザ

本文中の肩書、名称等は、特に記載が無い限り、発行日時点のものとなります。

市 政 等 資 料 番 号	01-A04-25-1422
関 係 部 局 保 存 期 間	10 年

Portland - Sapporo Sister City 65th Anniversary - Memorial Celebration
主催 札幌市・(公財)札幌国際プラザ・札幌姉妹都市協会 協賛 サッポロビール(株)・札幌物産協会



札幌・ポートランド 姉妹都市提携65年のあゆみ 1959-2024

